

首都圏居住者における  
全国都市ブランド力調査  
報告書（全体編）

2006年8月

**GAIN**  
人々の思いを解き明かす

## 分析にあたって

地域のイメージと関連させながら、商品・サービスの開発や高付加価値化に取り組むことにより、差別化された価値を生み出してゆく。という手法が取られるようになってきた。こうした、手法はさらに、その価値を広く認知させることにより、さらに地域のイメージを向上させてゆくことも可能だ。

多くの都市では、その都市の認知とともに一定のイメージを持たれている場合があり。たとえば、「横浜」と聞いただけで、「港町」「中華街」などのような具体的なイメージが浮かんで来る。さらに横浜に「行きたい」、「働きたい」、「暮らしたい」という連想を起こさせることにつながっている。都市名に商品やサービスを付けて、一定のイメージを持たせることもされている。「東京ディズニーランド」はそのようなサービスのひとつであろう。

この調査では、国内の都市に限定して、想起される都市を答えてもらい、都市のイメージを想起してもらおう。

都市のさまざまなイメージを幅広く捉えるために、自由回答による調査を実施し、結果は「Text意味空間分析」を使用して、イメージの分析を行う。

私たちは、都市のイメージを自由な想起にゆだねた手法により、真の意味でその都市のイメージとは何かを測定できると考えている。

# 目 次

調査の概要	3
主要な調査結果	7
1 都市の純粹想起(自由回答)	8
2 想起した都市の想起理由(自由回答)	12
3 全国41都市に対する訪問意向、居住願望、好意	16
2-1 訪問意向、居住願望、好意の関係	17
2-2 行ってみたい都市	22
2-3 住んでみたい都市	24
2-3 好きな都市	26
4 都市の評価イメージ	28
5 都市の印象イメージ	39

# 調査概要

## 調査概要

- 首都圏に居住する人を対象に、全国の都市のイメージを測定し、数値化することにより、都市のブランド力における資料を得ることを目的とする。
  - 調査は、定量的な調査データのほかに、都市の純粹想起や都市に関するイメージを定性的なデータとして測定しており、ここでは定性データを定量的に把握するまとめ方を行い、実際の都市のイメージをより具体的に描く分析を行う。
- 調査地域 : 1都3県(東京、千葉、埼玉、神奈川)
  - 対象者 : 20歳~69歳の男女
  - サンプル数 : 2000サンプル (回収サンプル数)
  - サンプル割付 :

	20代	30代	40代	50代	60代	計
男性	200	200	200	200	200	1,000
女性	200	200	200	200	200	1,000
計	400	400	400	400	400	2,000

## 都市イメージの定性的質問項目

### 都市の 純粹想起

「この都市に行ってみたい、体験してみたい」というような、あなたが関わりを持ちたいと思う、日本国内の都市を1つだけあげてください。

前問で回答した「その都市に行ってみたい、体験してみたい」理由を、なるべく具体的にお書きください。

### 好意都市の 理由

前問で回答した最も好きな都市のどのようなところを、あなたは好きですか。好きなところや好きな理由をなるべく具体的にお書きください。

### 都市の 一対比較

「京都」と「大阪」を比較すると、イメージはどのように違うと思いますか。あなたの感じがかまいませんから、2つの都市を比較して、具体的にお書きください。

「福岡」と「博多」を比較すると、イメージはどのように違うと思いますか。あなたの感じがかまいませんから、2つの都市を比較して、具体的にお書きください。

「横浜」と「神戸」を比較すると、イメージはどのように違うと思いますか。あなたの感じがかまいませんから、2つの都市を比較して、具体的にお書きください。

## 調査対象とした都市

- 調査の中では、あらかじめ41の都市及び地域を選定し、定量的な調査項目により測定した。

- 41都市を選定した基準は次のとおり

首都圏居住者において、比較的認知が高いと思われる都市、地域

一般的に呼称されている地域名を取り上げた

地域的に近似した都市

都市間のイメージの差を把握しやすくするため

- |     |     |     |     |     |     |     |     |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 1.  | 札幌  | 11. | 仙台  | 21. | 名古屋 | 31. | 松山  |
| 2.  | 小樽  | 12. | 水戸  | 22. | 金沢  | 32. | 福岡  |
| 3.  | 富良野 | 13. | 新潟  | 23. | 京都  | 33. | 北九州 |
| 4.  | 函館  | 14. | 佐渡  | 24. | 奈良  | 34. | 博多  |
| 5.  | 北海道 | 15. | 長野  | 25. | 大阪  | 35. | 長崎  |
| 6.  | 青森  | 16. | 松本  | 26. | 神戸  | 36. | 鹿児島 |
| 7.  | 弘前  | 17. | 軽井沢 | 27. | 宝塚  | 37. | 薩摩  |
| 8.  | 津軽  | 18. | 東京  | 28. | 岡山  | 38. | 熊本  |
| 9.  | 秋田  | 19. | 横浜  | 29. | 倉敷  | 39. | 阿蘇  |
| 10. | 盛岡  | 20. | 鎌倉  | 30. | 広島  | 40. | 那覇  |
|     |     |     |     |     |     | 41. | 沖縄  |

# 主要な調査結果



# 1 都市の純粹想起

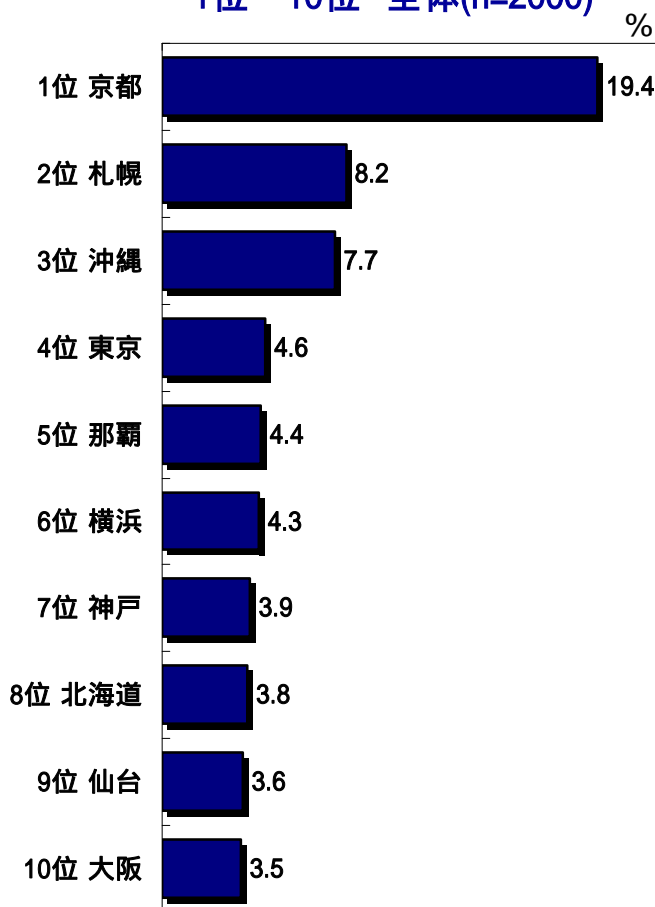
# 1 都市の純粹想起

都市のイメージを自由に想起してもらうために、はじめに日本国内の都市で自由に行ってみたい都市を想起してもらい、その都市に関して、なぜその都市を思い浮かべたのか、その都市に対して、どのように関わってゆきたいのかをたずねている。

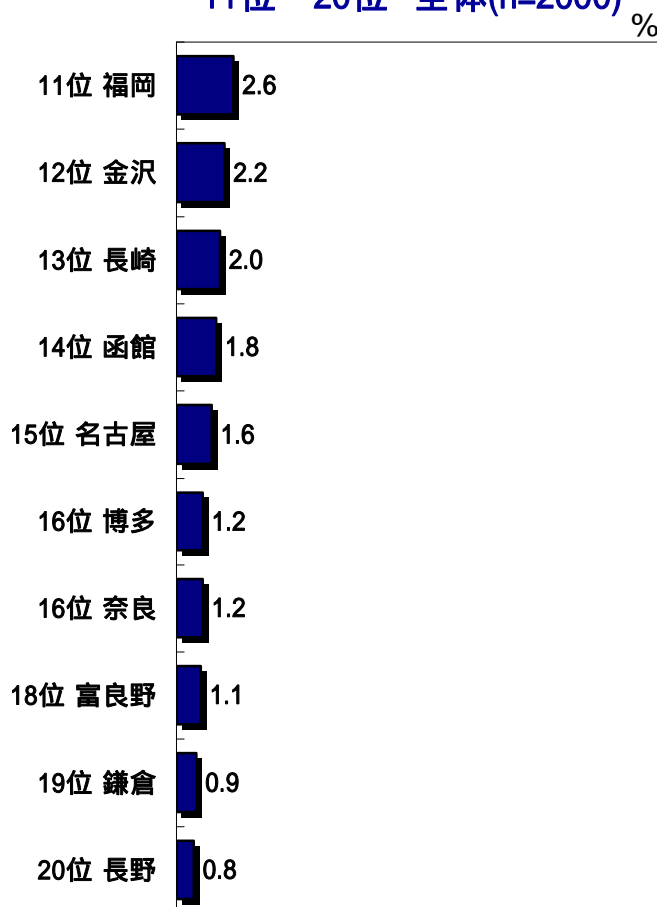
- 都市で最も多く想起されたのは京都である。2割近い人が想起している。男性よりも女性のほうがより多く想起し、20代と50代、60代以上が比較的多く想起している。
- 2番目に多く想起されたのは札幌。京都の半分以下の8.2%の人が想起した。男性のほうが多く想起し、40代と30代の想起が高い。
- 札幌に対して北海道を答える人もいる。その場合は女性のほうが高く、30代と20代以下が高い。
- 沖縄は3番目に多く想起されている。女性のほうが高く、20代、30代が高い。
- 沖縄に対して、那覇と答える人もいる。那覇は男性のほうがより高い。
- 男性は具体的な都市を想起し、女性はそうした都市を含むエリア全体を想起しているといえる。

- 行ってみたい、あるいは体験してみたい都市を自由にあげてもらった。
- 最も多くの人があげたのは京都で、19.4%の人が京都を回答した。次いで多くの人があげたのは札幌で8.2%、沖縄が7.7%と続く。
- 上位20位のうち、ほとんどは大都市である。それらの中に富良野や鎌倉のような小都市が含まれている。

1位～10位 全体(n=2000)



11位～20位 全体(n=2000)

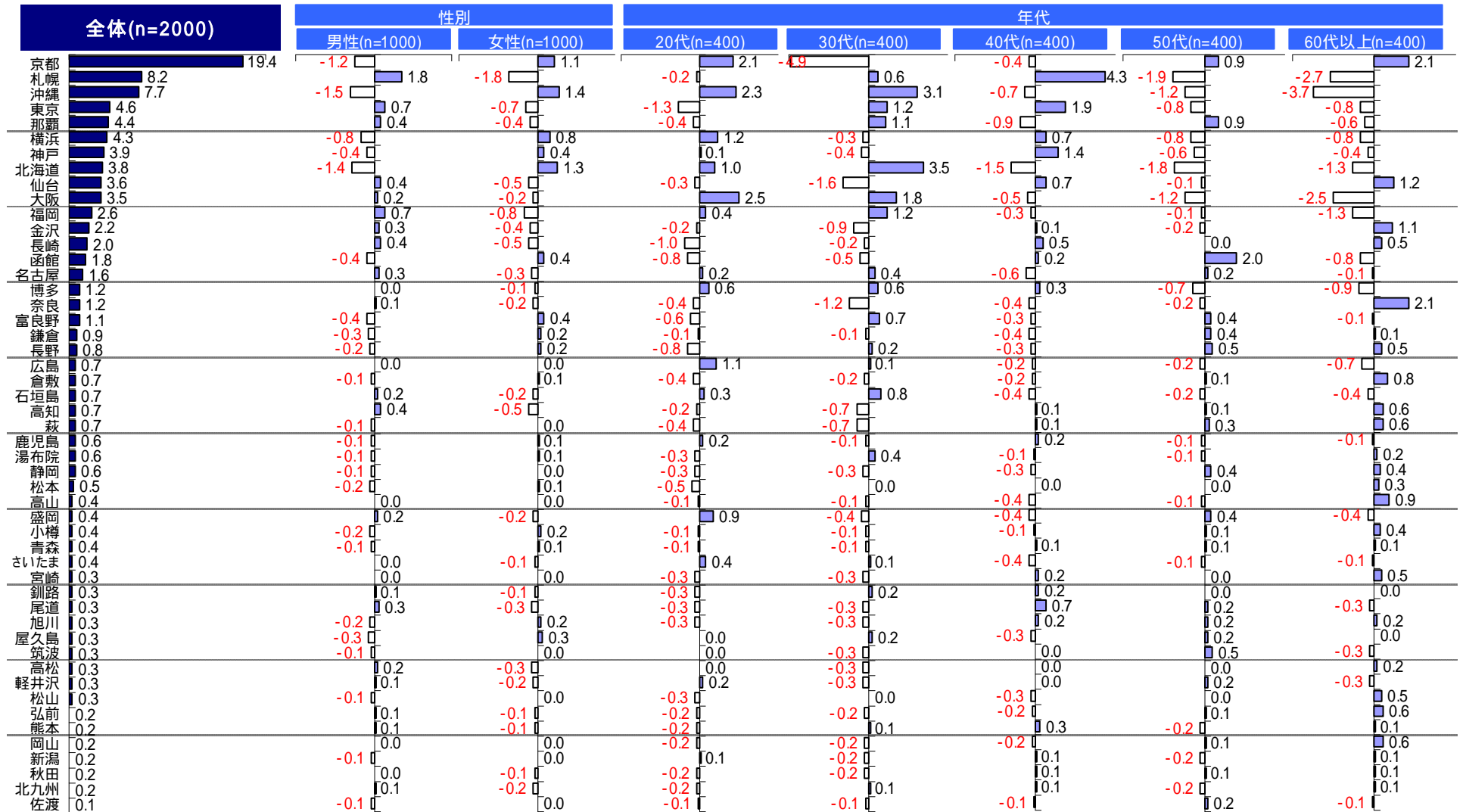


21位以下 全体(n=2000)

都市名	%	都市名	%
21位 広島	0.7	35位 旭川	0.3
21位 倉敷	0.7	35位 屋久島	0.3
21位 石垣島	0.7	35位 筑波	0.3
21位 高知	0.7	35位 高松	0.3
21位 萩	0.7	35位 軽井沢	0.3
26位 鹿児島	0.6	35位 松山	0.3
26位 湯布院	0.6	44位 弘前	0.2
26位 静岡	0.6	44位 熊本	0.2
29位 松本	0.5	44位 岡山	0.2
30位 高山	0.4	44位 新潟	0.2
30位 盛岡	0.4	44位 秋田	0.2
30位 小樽	0.4	44位 北九州	0.2
30位 青森	0.4	50位 佐渡	0.1
30位 さいたま	0.4	その他	10.6
35位 宮崎	0.3		
35位 釧路	0.3		
35位 尾道	0.3		

- 京都は男性よりも女性が多くあげ、20代や50代、60代以上が多くあげている。札幌は男性のほうが多くあげ、30代と40代が多くあげている。沖縄は女性のほうが多くあげ、20代と30代があげている。

「その他」の都市とカテゴリ化したものは除く。



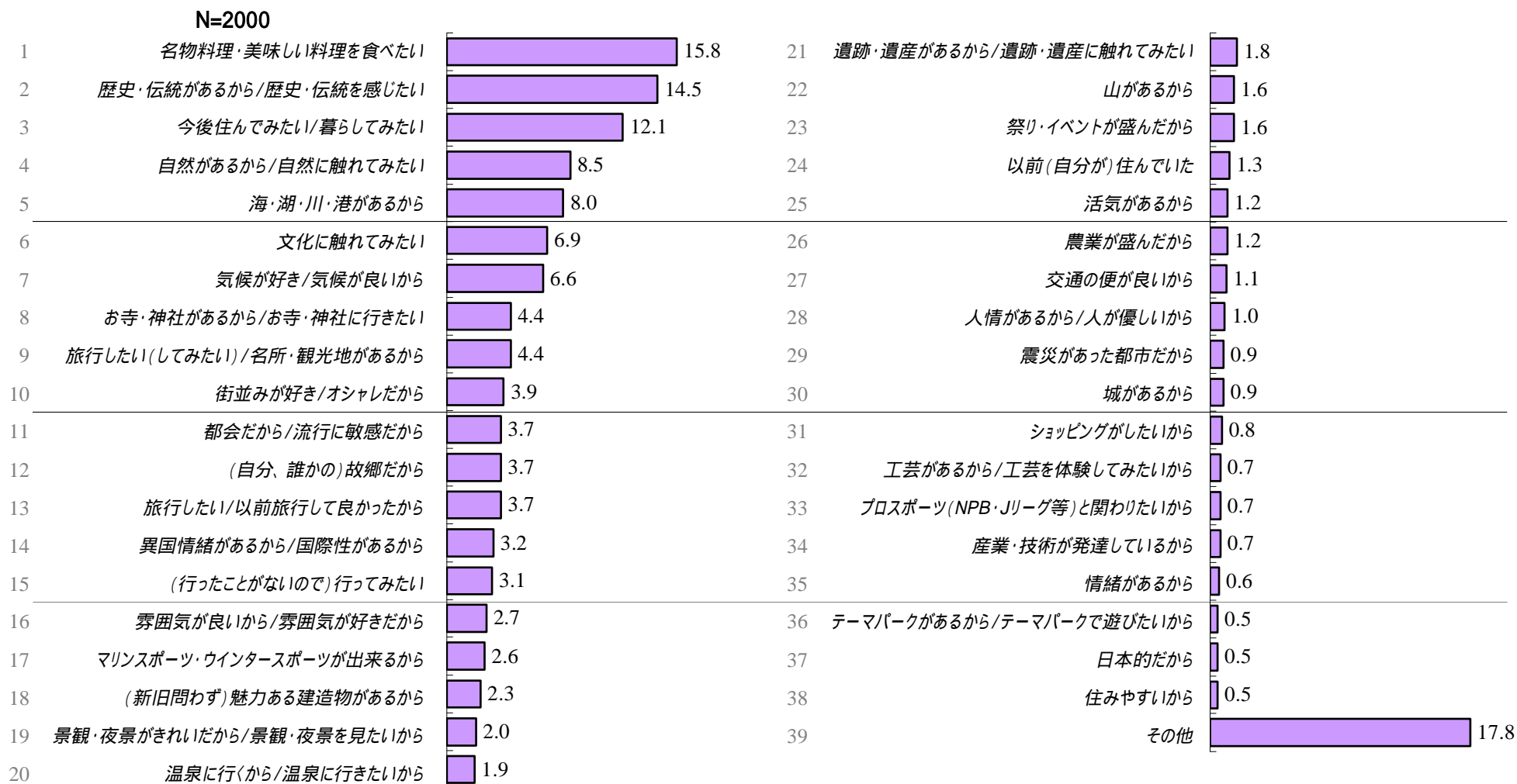
## 2 行ってみたい都市の想起理由

## 2 行ってみたい都市の想起理由

- 行ってみたいと想起した都市に対して、その理由をたずねている。自由回答で回答してもらっている。自由回答を整理し、理由をまとめた。
- 行ってみたい理由を38の理由にまとめた。上位の3つの理由が他の理由よりも大きく高い。
- 最も多くあげられた理由は、おいしいものや名物の食べ物を食べたいからである。20代や30代で多くみられた。
- 次いで多くあげられたのは、歴史や伝統があるから / 歴史や伝統を感じたいである。50代や60歳以上で、高い理由である。
- 今後住んでみたい / 暮らしてみたいという理由が、3番目の理由となった。30代や40代で、比較的高い。
- 4番目に、自然があるからが高い。5番目に海、湖、川、港があるからも高い理由。
- その都市へ行ってみたい理由には、歴史や名物料理のようなその土地の文化に対する憧れを感じるからであろう。また、その土地の自然が理由であることも高いが、自然よりも文化を体験することに魅力を感じていると考えられる。
- 行ってみたい理由として、今後住んでみたい / 暮らしてみたいという直接的な表現をしていることには、何らかの背景はあると考えられる。

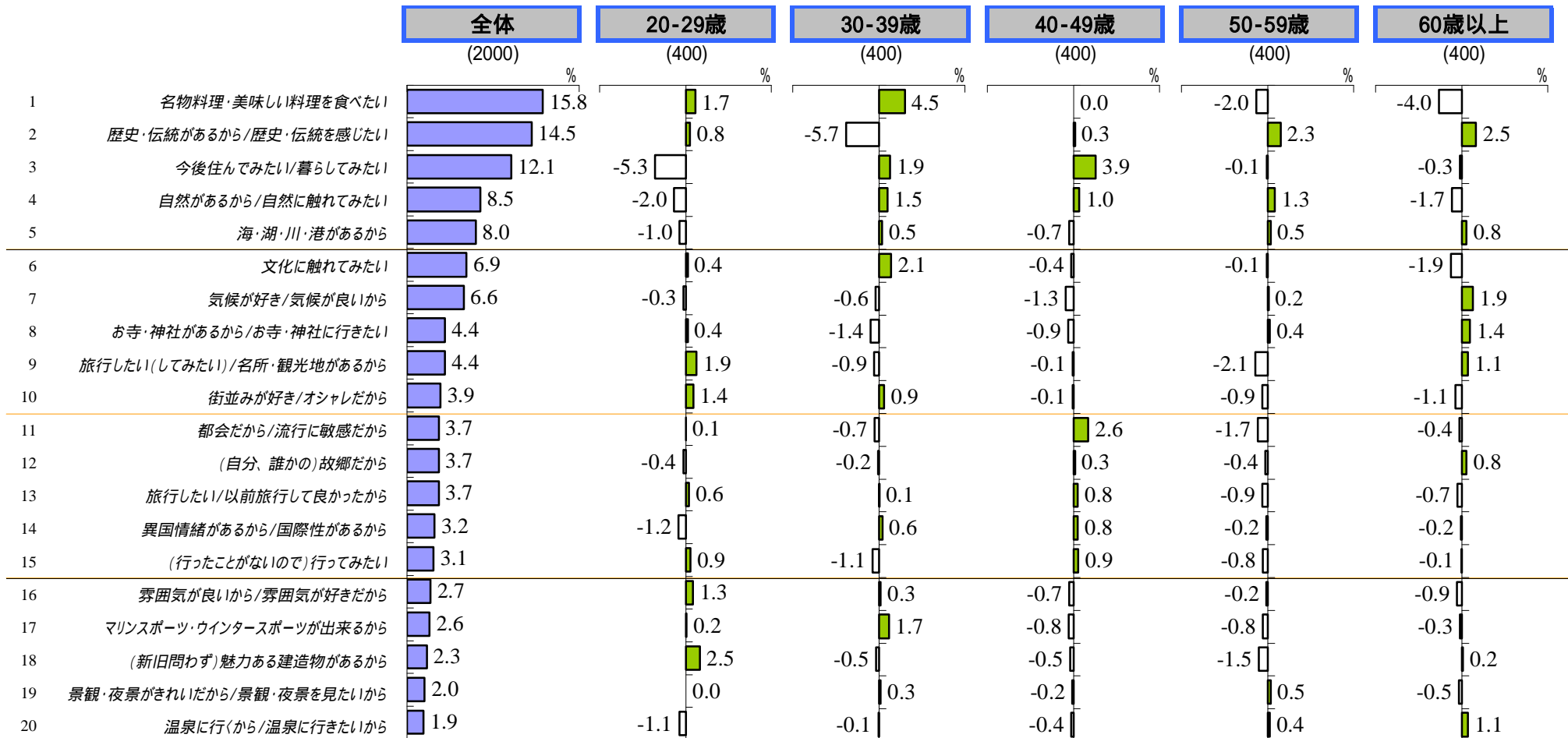
## 都市を選んだ理由(自由回答の集約結果)

■ 美味しいものを食べたい、歴史や伝統があるからという理由が高い。次いで、住んでみたいと理由が高い。



# 想起理由上位20の年代別

## ■ 想起理由上位20の年代別





### 3 全国41都市に対する訪問意向、居住願望、好意

## 3-1 好意、訪問意向、居住願望の関係

### 好きな都市と行ってみたい都市

好意率が高くなるほど  
行ってみたいが高くなる

- 都市を好きということと行ってみたいは、ある程度相関すると考えられる。ただ、行ってみたいというほうが好きよりも高い数値を示す。
- 京都、札幌、沖縄は好きも高く、行ってみたいも高い。
- 東京、横浜、鎌倉は行ってみたいが低い。

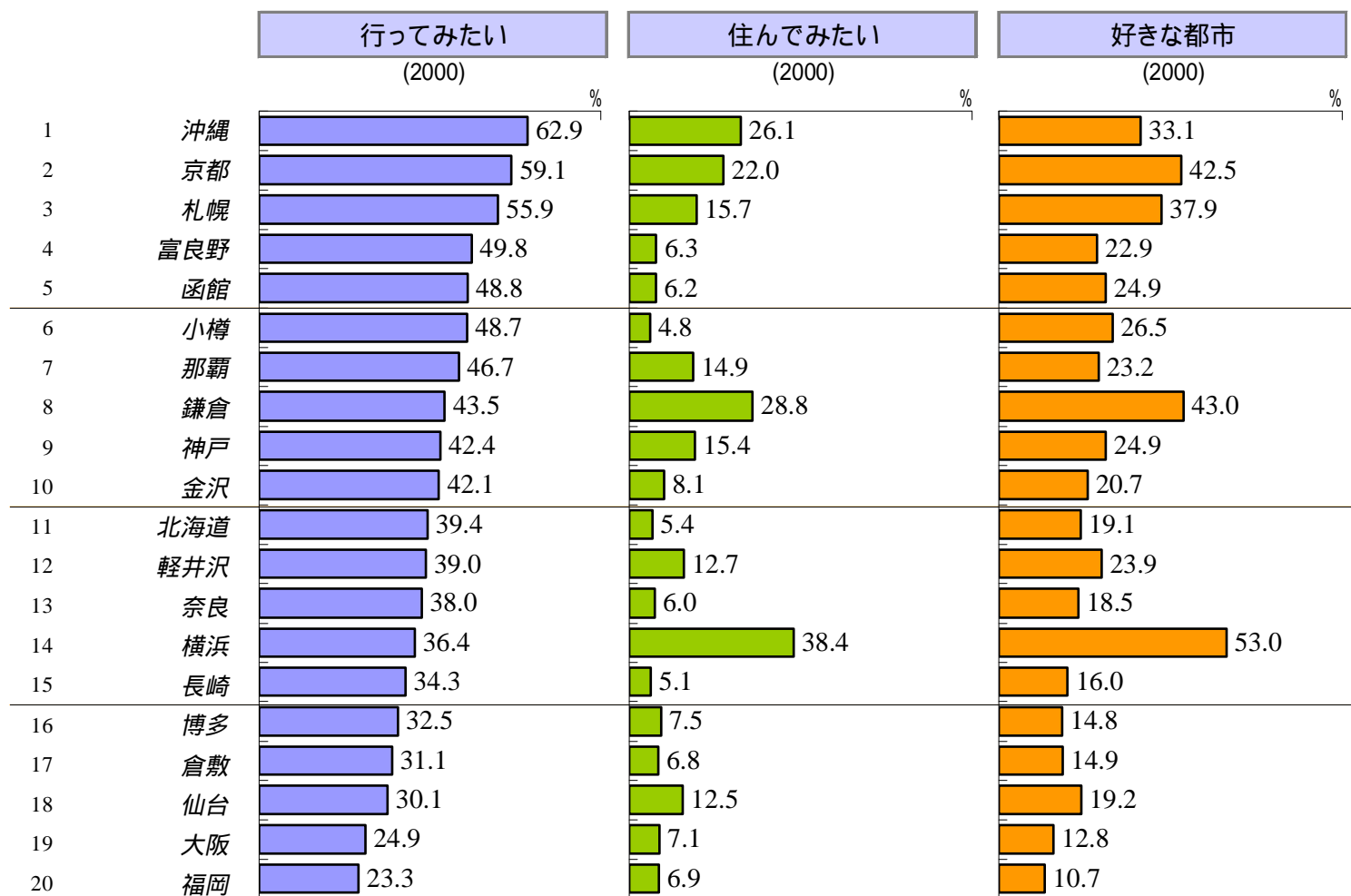
### 行ってみたい都市と住んでみたい都市

行ってみることと住んでみ  
ることは必ずしも一致しな  
い

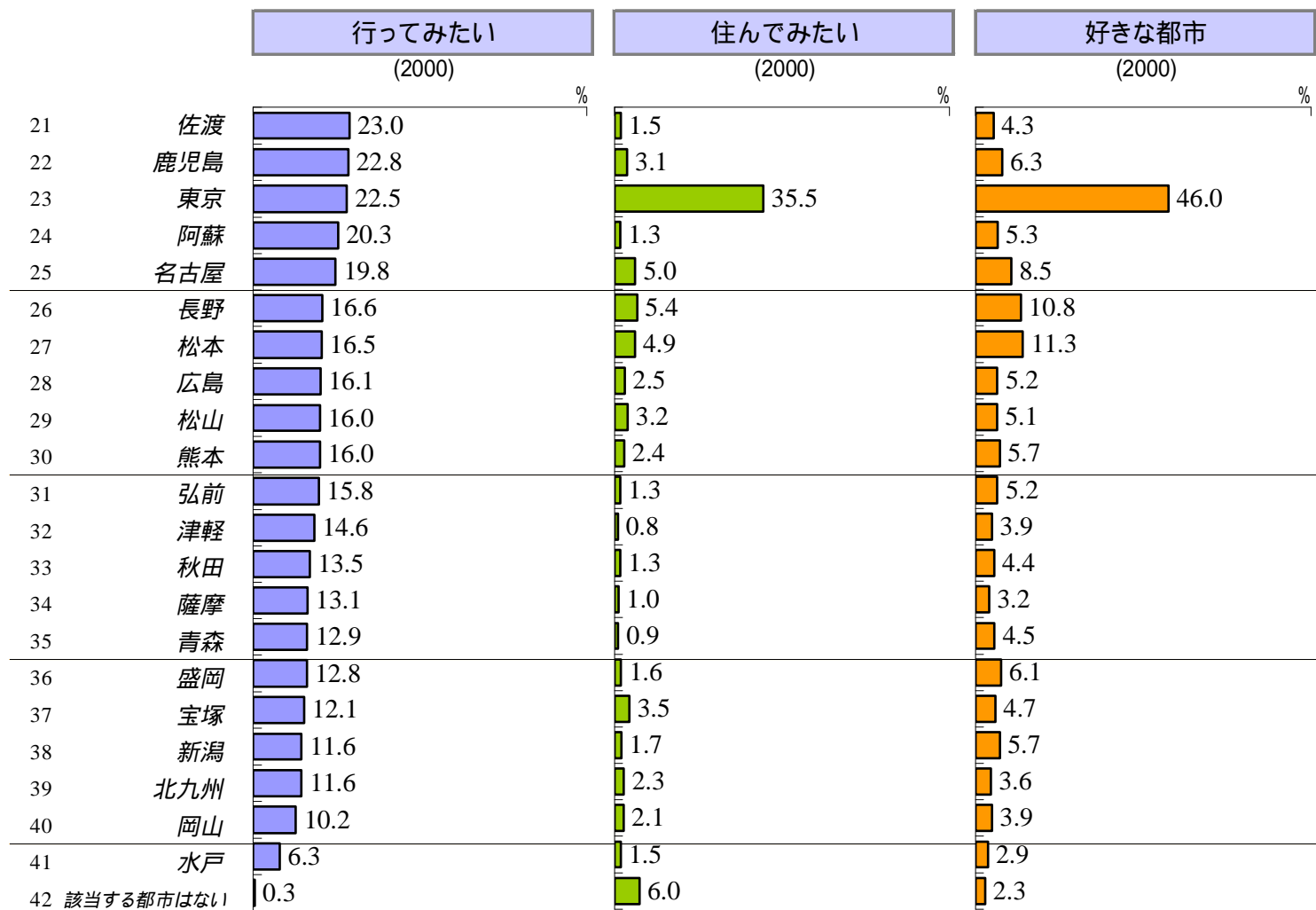
行ってみるレベルに対して  
住んでみるという意思が高  
い仙台、軽井沢、神戸は好  
意も比較的高い

- 行ってみたいだけでなく、住んでみたい都市として高いのは沖縄、京都。
- 多くの都市が行ってみたいに留まっている中で、仙台、軽井沢、神戸、那覇は行ってみたいに対して、比較的住んでみたいが高い都市であるといえる。

- 最も行ってみたい都市は沖縄、次いで京都、札幌。住んでみたい都市は横浜、東京、鎌倉が上位3位。好きな都市は横浜、東京、鎌倉が上位となる。
- 横浜は住んでみたい、好きな都市ではそれぞれ1位だが、行ってみたいは14位。
- 行ってみたい都市の2位の京都は好きな都市として4位となっている。

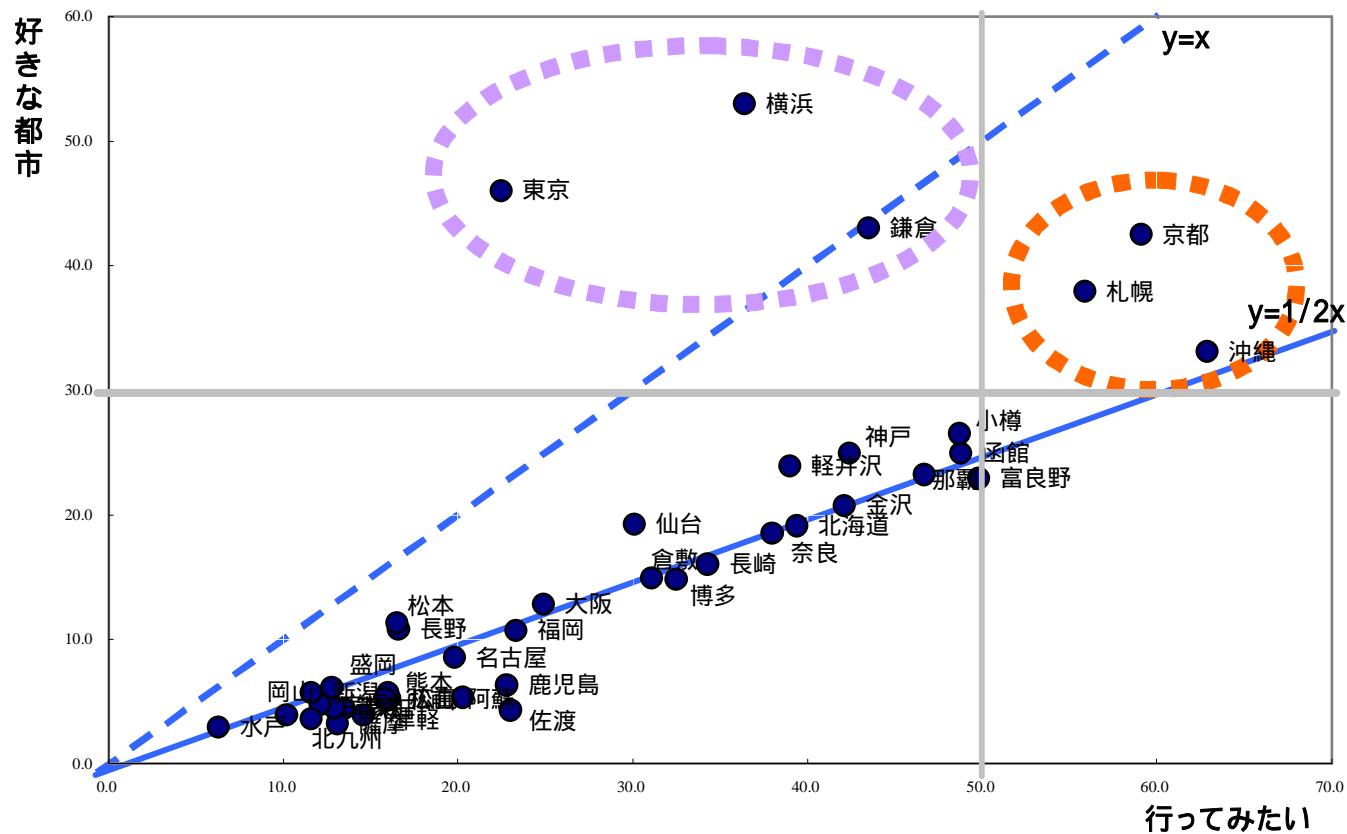


- 東京は行ってみたいでは23位だが、住んでみたい、好きな都市ではそれぞれ2位となっている。



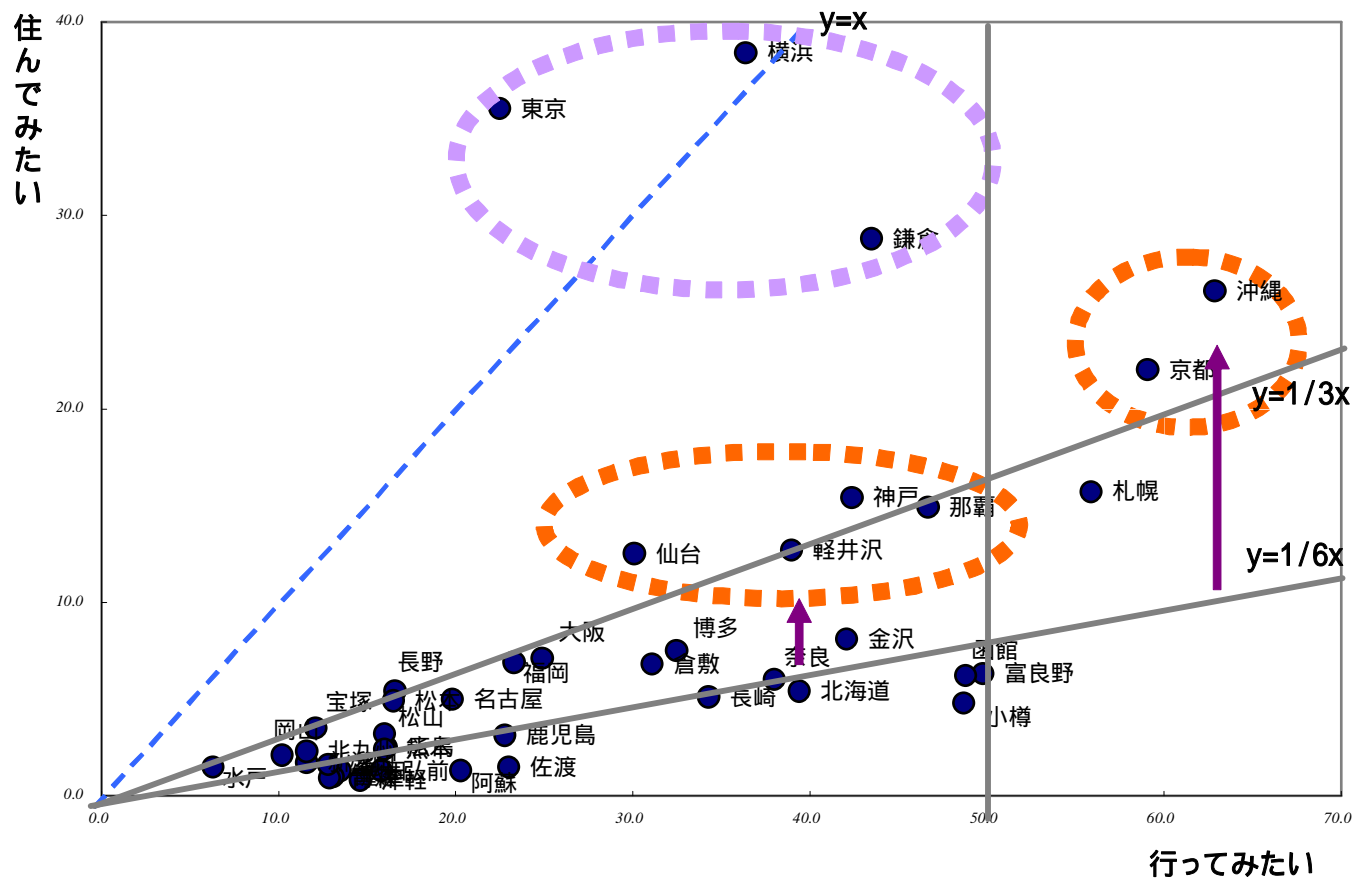
## 好きな都市と行ってみたい都市

- 都市を好きということと行ってみたいは、ある程度相関すると考えられる。ただ、行ってみたいというほうが好きよりも高い数値を示す。
- 京都、札幌、沖縄は好きも高く、行ってみたいも高い。
- 東京、横浜、鎌倉は調査地域に含まれる都市のため行ってみたいが低い。



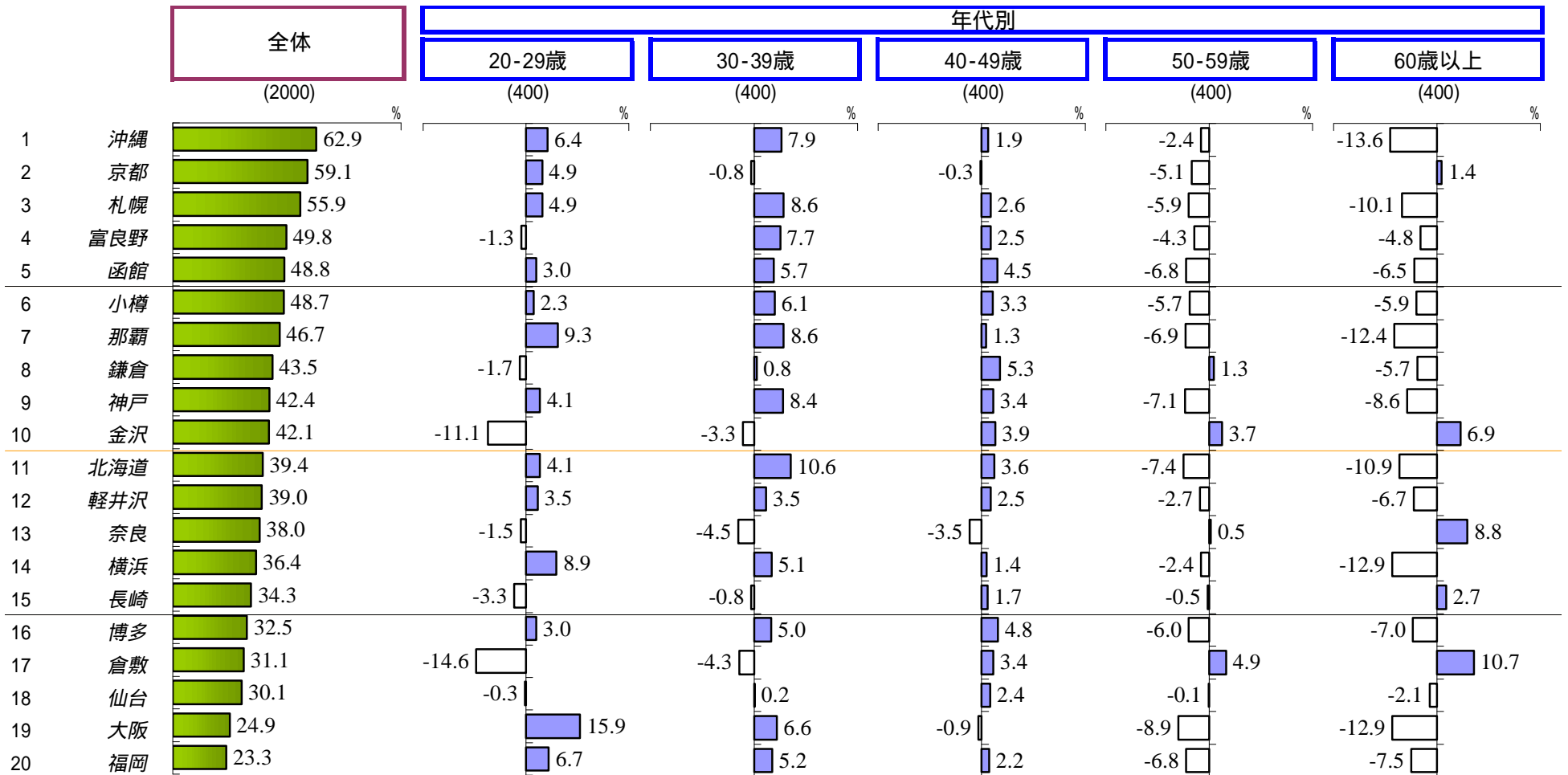
## 行ってみたい都市と住んでみたい都市

- 行ってみたいだけでなく、住んでみたい都市として高いのは沖縄、京都。
- 多くの都市が行ってみたいに留まっている中で、仙台、軽井沢、神戸、那覇は行ってみたいに対して、比較的住んでみたいが高い都市であるといえる。
- 東京、横浜、鎌倉は行ってみたいよりも住んでみたいが高い。

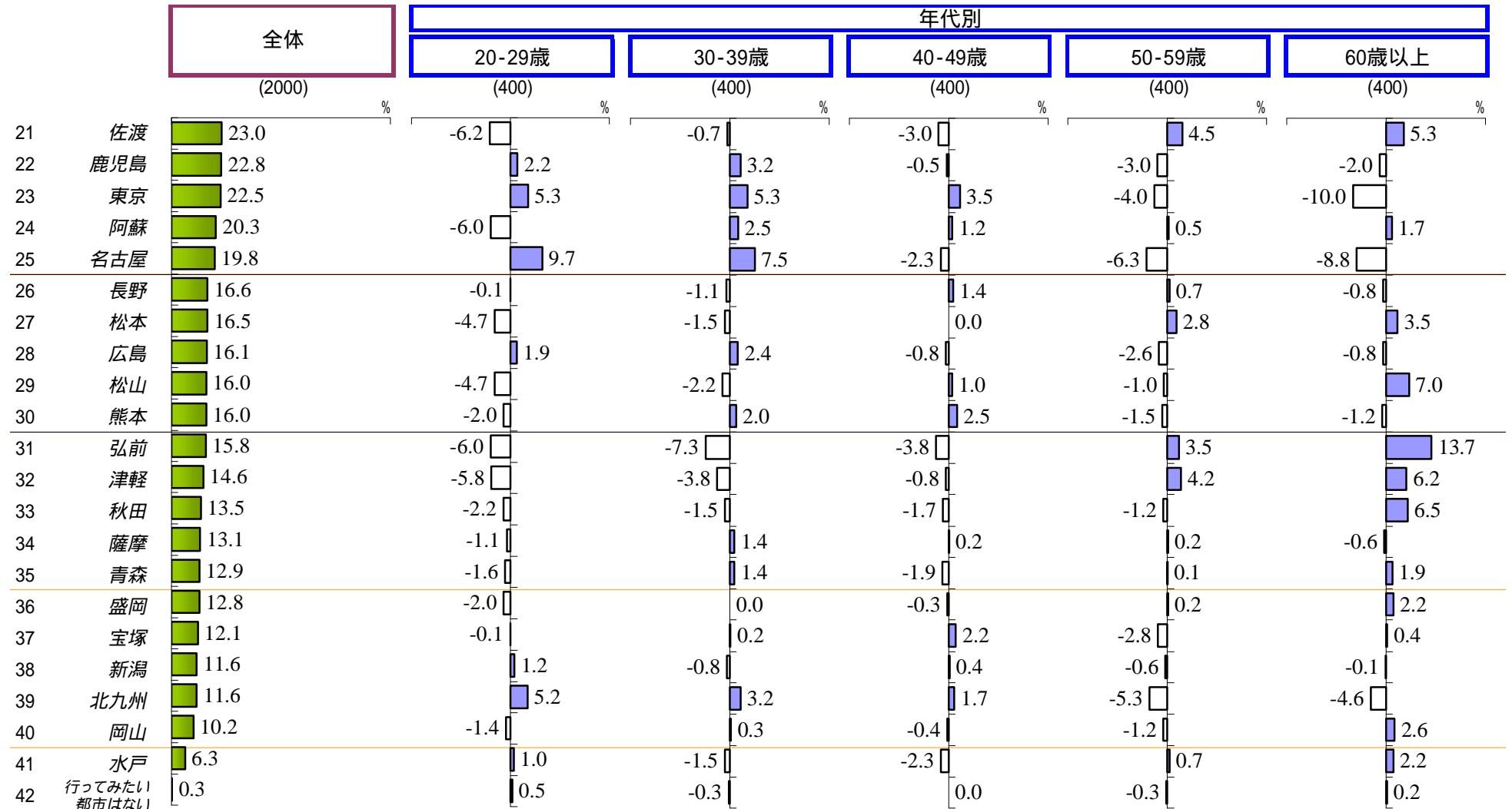


## 3-2 行ってみたい都市

- 行ってみたい都市の上位の都市の多くは40代よりも下の年代が比較的高い。
- 金沢と倉敷は30代以下で低く、40代以上で高い。長崎もそうした傾向がある都市。



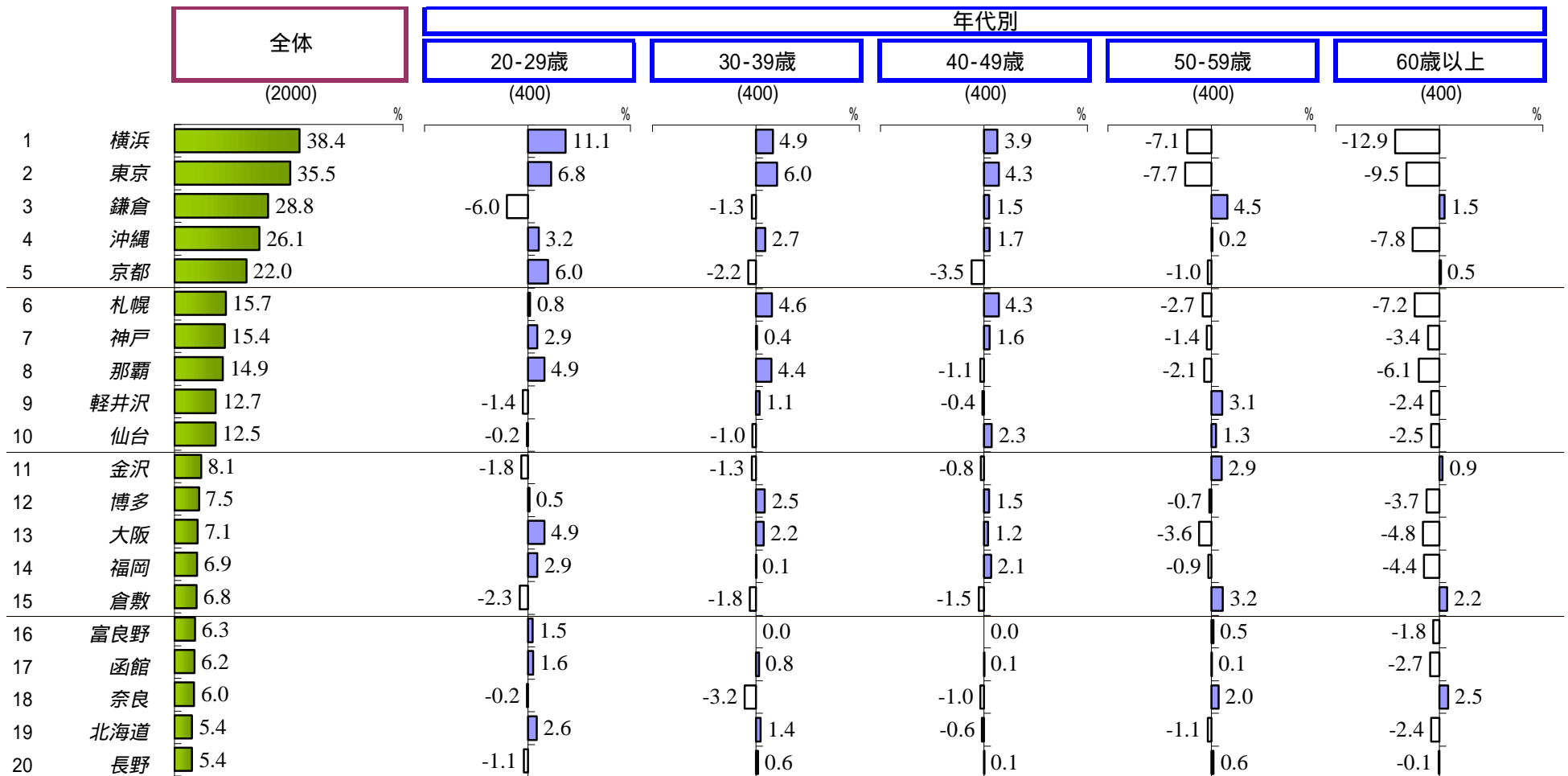
- 鹿児島、東京、名古屋、北九州は30代以下が高く、50代以上が低い都市。
- 反対に、佐渡、松本、弘前、津軽、秋田は50代以上が高い都市。



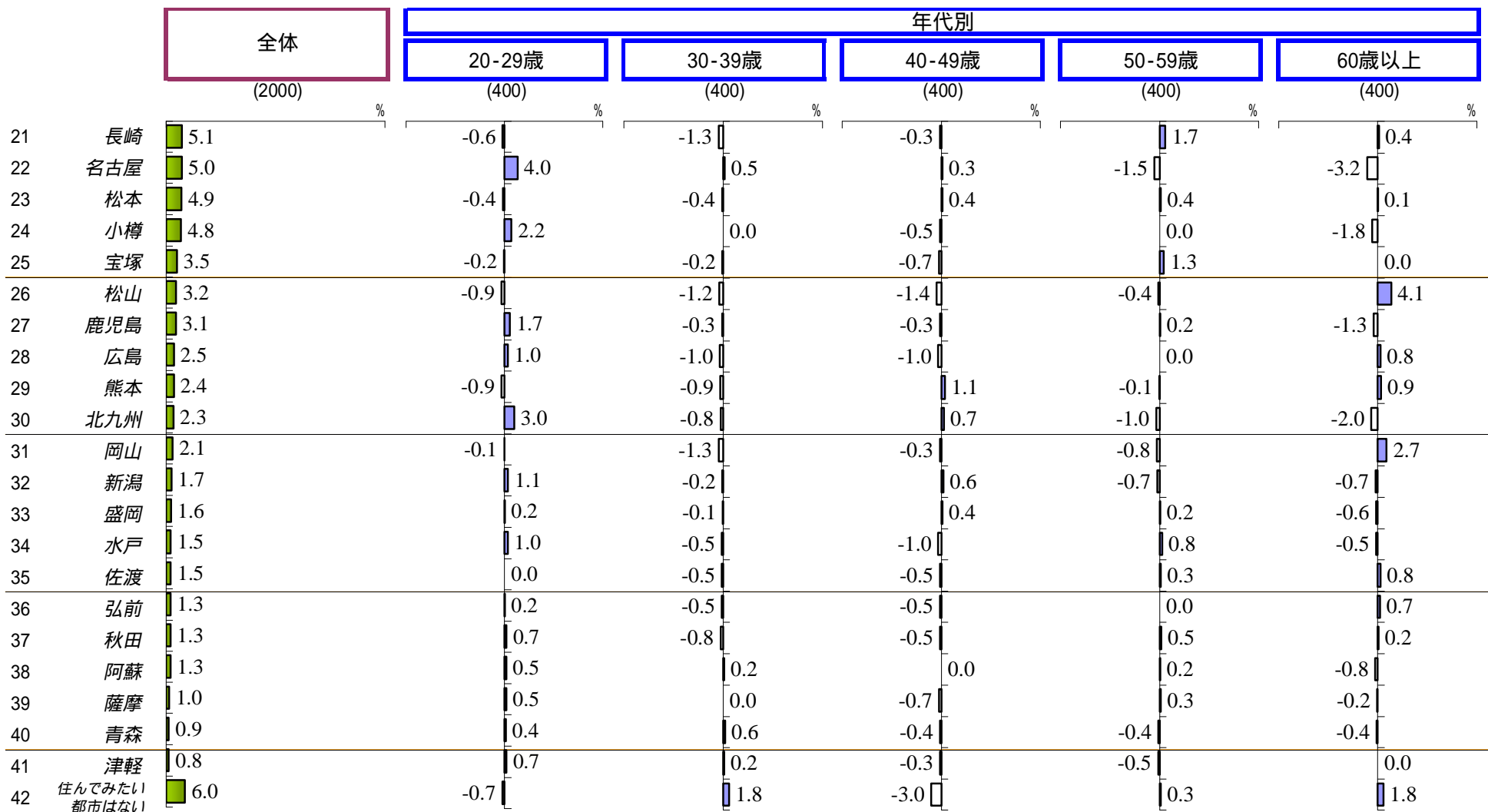


### 3-3 住んでみたい都市

- 上位の都市では、20代、30代、40代の住んでみたい意向が比較的高い都市が多い。特に横浜、東京、沖縄、札幌、神戸、博多、大阪、福岡は40代以下が高い都市。
- 60歳以上は住んでみたい意向が比較的低い。鎌倉、金沢、倉敷、奈良がそうした都市。
- 鎌倉、仙台、軽井沢は40代と50代が比較的高い都市。

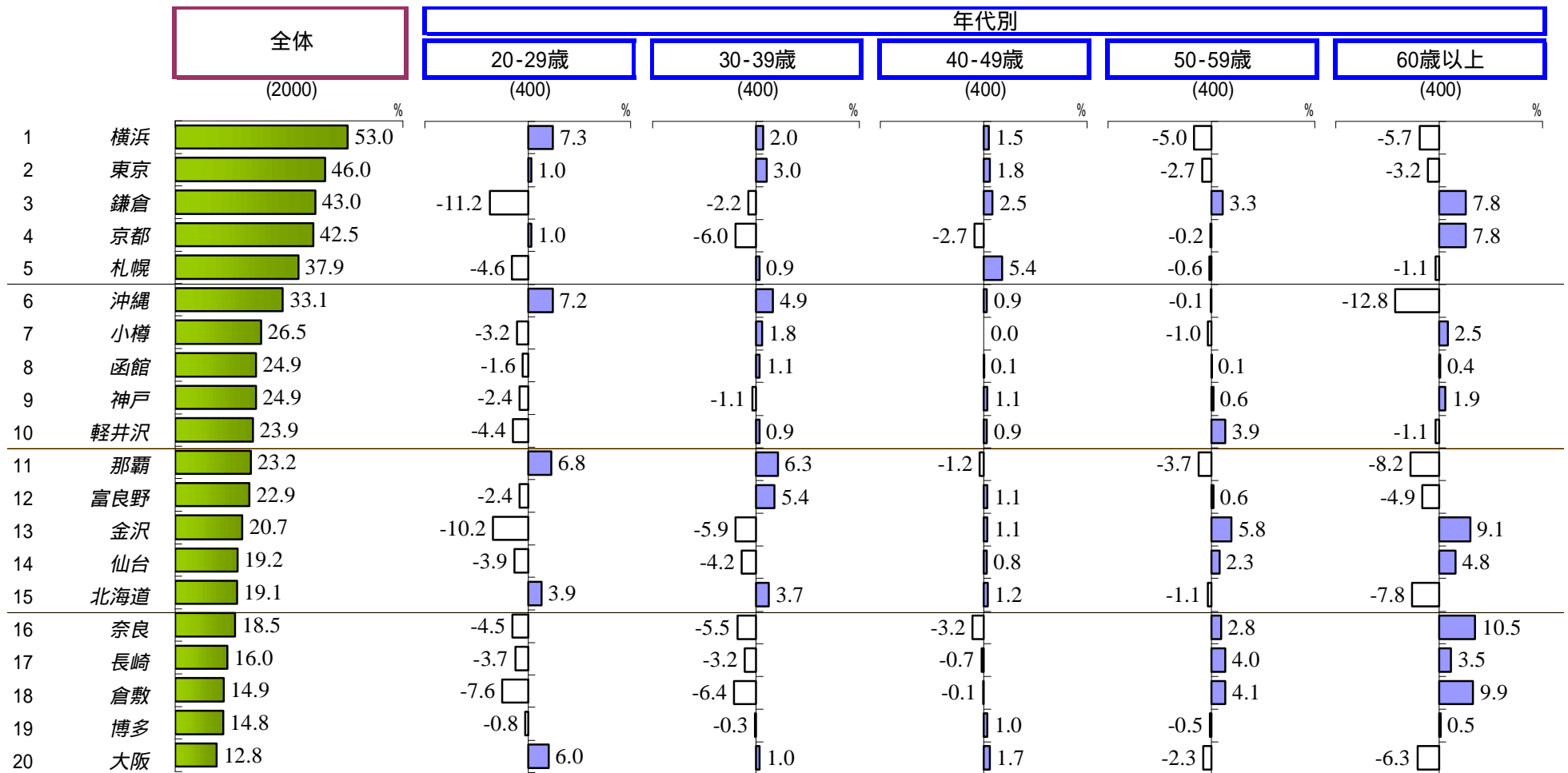


- 住んでみたいの下位の都市のうち、名古屋、小樽、鹿児島、北九州などは20代が高い都市。
- 松山、岡山は60歳以上で高い。

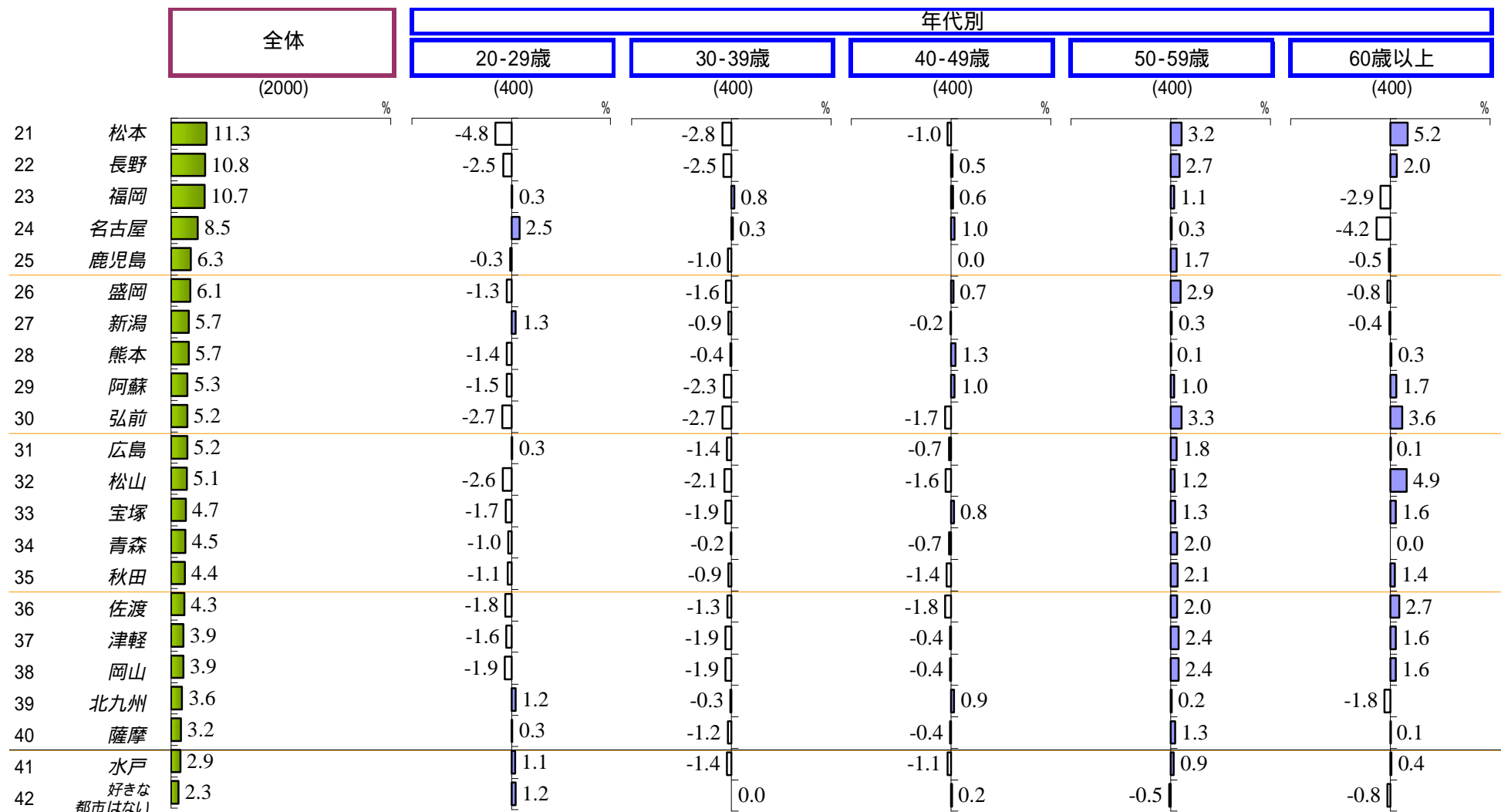


### 3-4 好きな都市

- 上位3位のうちの横浜、東京は40代以下が比較的高い。50代以上は低い。鎌倉は30代以下が低く、40代以上で高い。
- 京都は30代の好意が低く、60歳以上が高い。
- 30代は沖縄と北海道の各都市に対する好意が高い。



- 好きの下位の各都市に対しては、福岡や名古屋を除くと、年代の低い層よりも高い層の好意が高い。特に60歳以上は松本、弘前、松山に対する好意が比較的高い。



## 4 都市の評価イメージ

## 4 都市の評価イメージ

- あらかじめ選定した41都市に対して、13の評価イメージを都市ごとに聞いている。都市のイメージをある一定の言葉を使って測定することにより、41都市の違いを分析することができる。

### 41都市

- |        |         |         |
|--------|---------|---------|
| 1. 札幌  | 16. 松本  | 31. 松山  |
| 2. 小樽  | 17. 軽井沢 | 32. 福岡  |
| 3. 富良野 | 18. 東京  | 33. 北九州 |
| 4. 函館  | 19. 横浜  | 34. 博多  |
| 5. 北海道 | 20. 鎌倉  | 35. 長崎  |
| 6. 青森  | 21. 名古屋 | 36. 鹿児島 |
| 7. 弘前  | 22. 金沢  | 37. 薩摩  |
| 8. 津軽  | 23. 京都  | 38. 熊本  |
| 9. 秋田  | 24. 奈良  | 39. 阿蘇  |
| 10. 盛岡 | 25. 大阪  | 40. 那覇  |
| 11. 仙台 | 26. 神戸  | 41. 沖縄  |
| 12. 水戸 | 27. 宝塚  |         |
| 13. 新潟 | 28. 岡山  |         |
| 14. 佐渡 | 29. 倉敷  |         |
| 15. 長野 | 30. 広島  |         |

### 評価イメージ語

- 自然が豊か
- 伝統がある
- 個性がある
- 暮らしやすそう
- 観光への対応に熱心
- 国際化が進んでいる
- 成長力がある
- 交通が便利
- 活気がある
- 文化・スポーツ活動に熱心
- 市民活動が活発
- よい行政活動をしている
- 市長や知事など代表者が優れている

## 4.1. 都市の評価イメージのまとめ

### 自然イメージの都市

- 東北の各都市、長野、松本、佐渡は自然イメージ。
- 鹿児島、熊本、阿蘇、薩摩の南九州も自然イメージ。

### 観光地イメージの都市

- 長野県内の軽井沢は自然イメージに観光地イメージが付加されている。
- 北海道という全体的地域と富良野はイメージがよく似ている。
- 小樽と函館は観光地としてのイメージを持たれている。

### 大都市イメージ

- 東京、横浜、大阪、名古屋、福岡は大都市イメージ。
- 札幌は観光地でありながら大都市としてのイメージ。
- 仙台は大都市のイメージだが、観光地イメージではない。

### 歴史イメージの都市

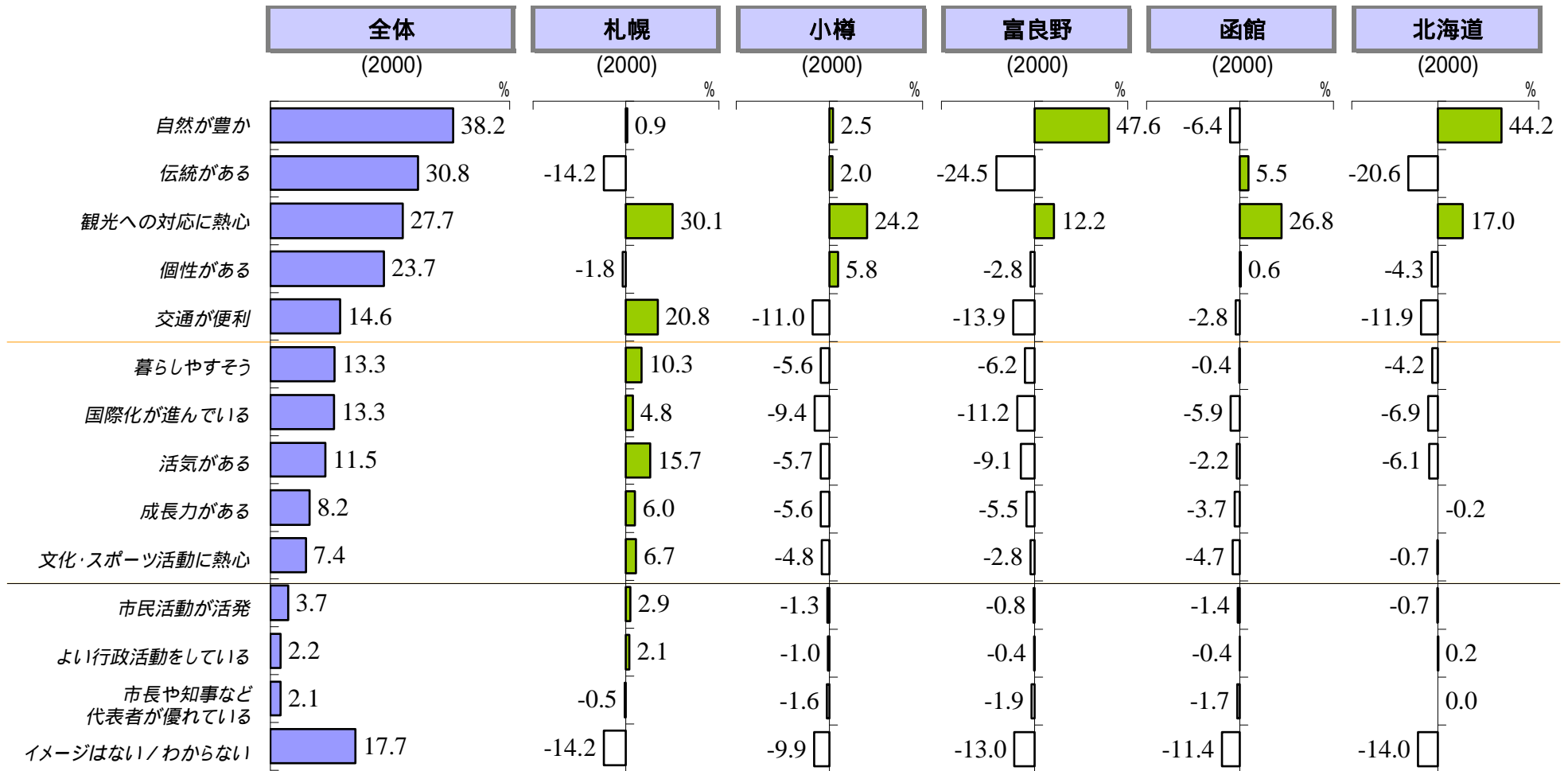
- 鎌倉、金沢、京都、奈良、倉敷、長崎は歴史・伝統イメージ。

### 個性を感じさせる都市

- 小樽、横浜、鎌倉、名古屋、京都、奈良、大阪、神戸、博多、長崎、那覇、沖縄には個性イメージが付加されている。

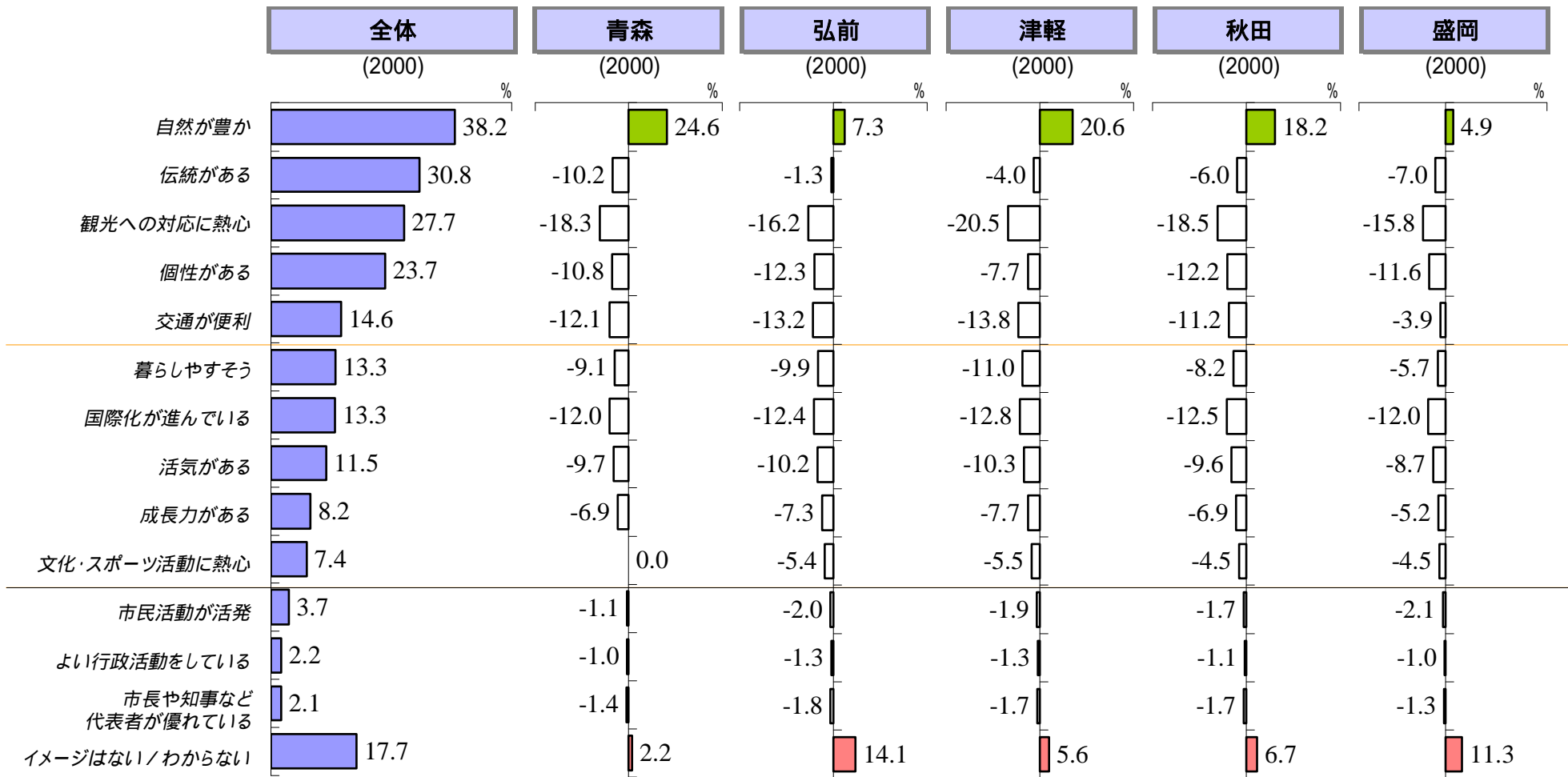
## 4.2. 都市別の評価イメージ

### 都市別評価イメージ

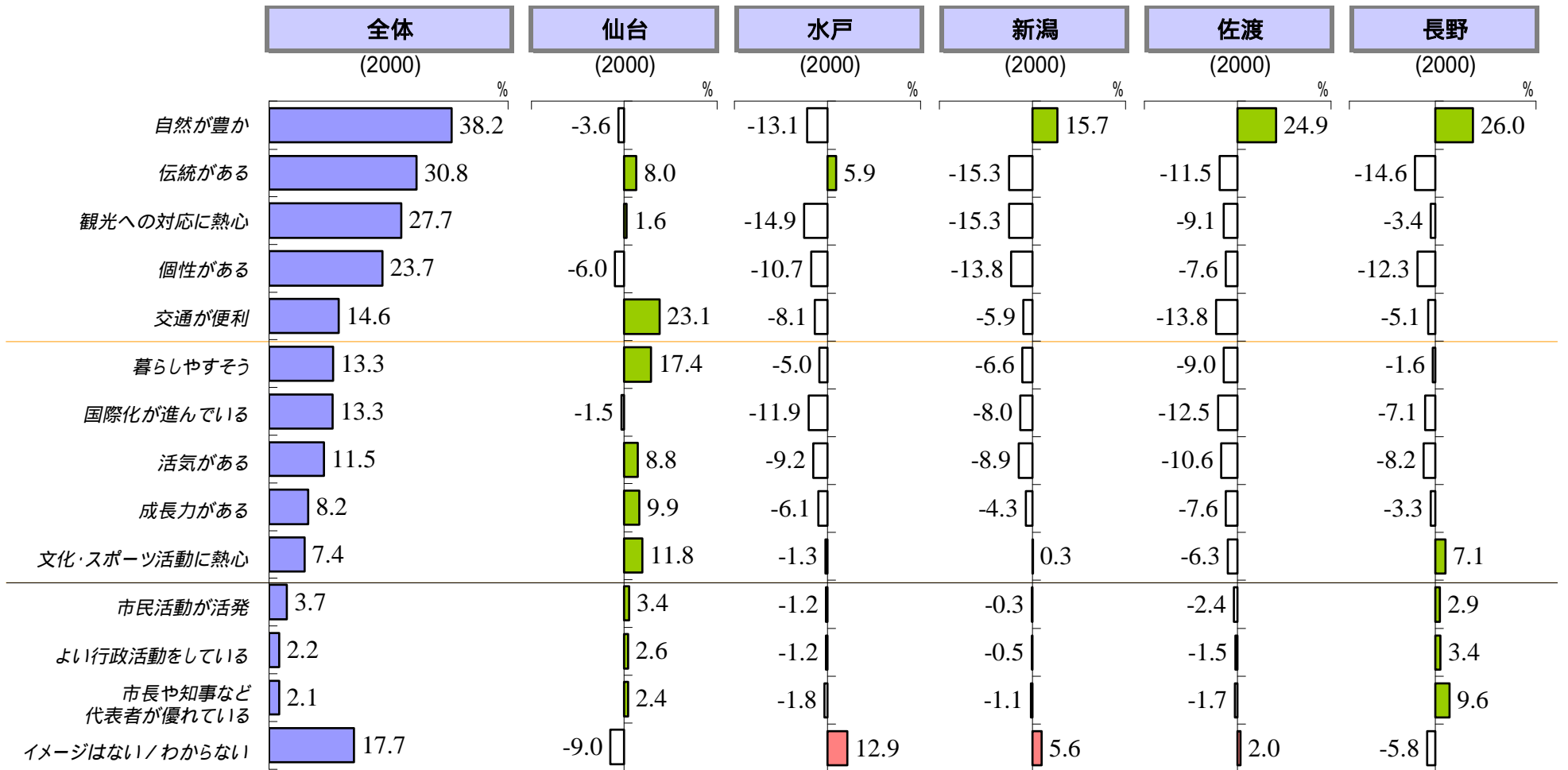




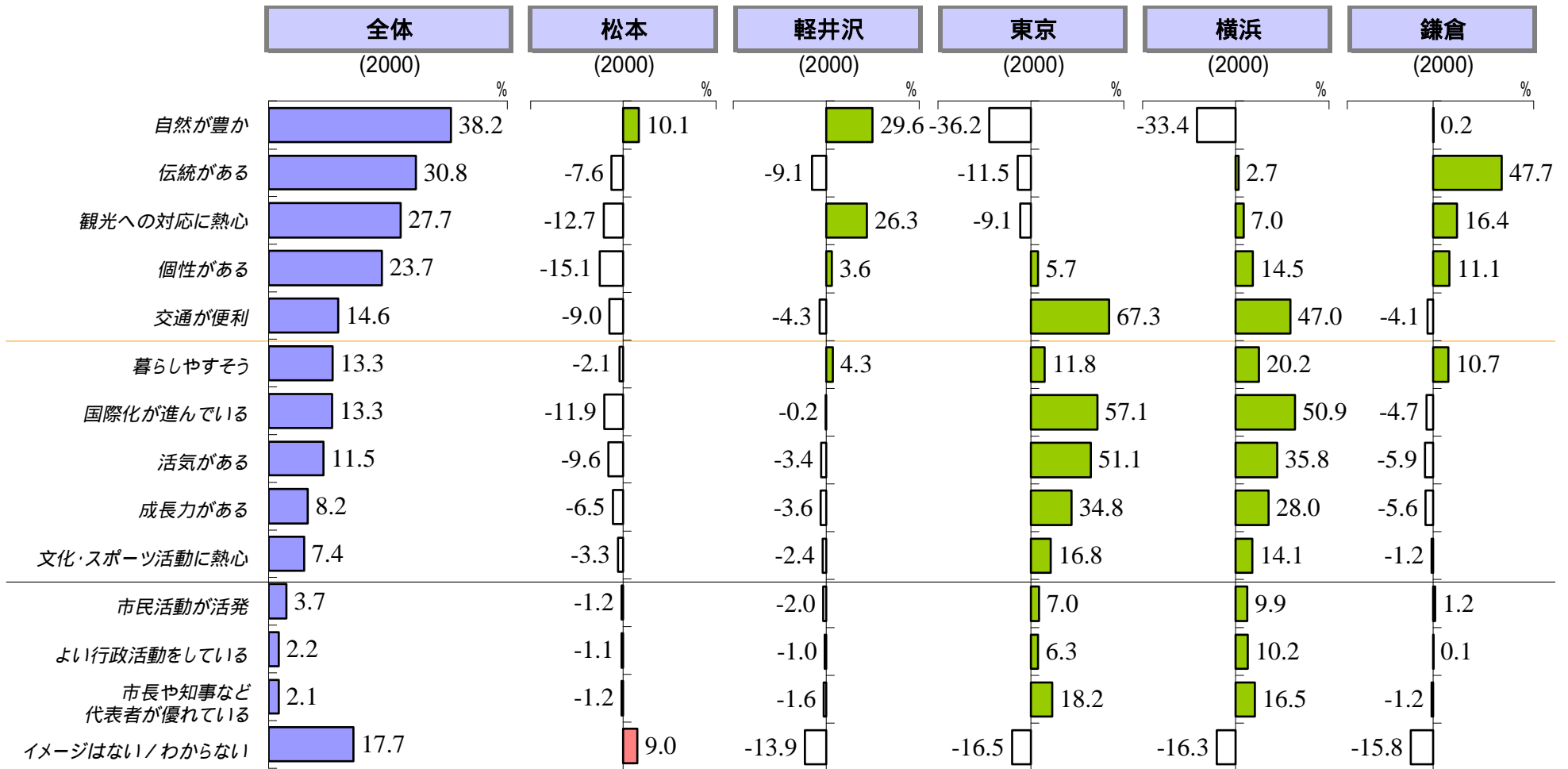
# 都市別評価イメージ



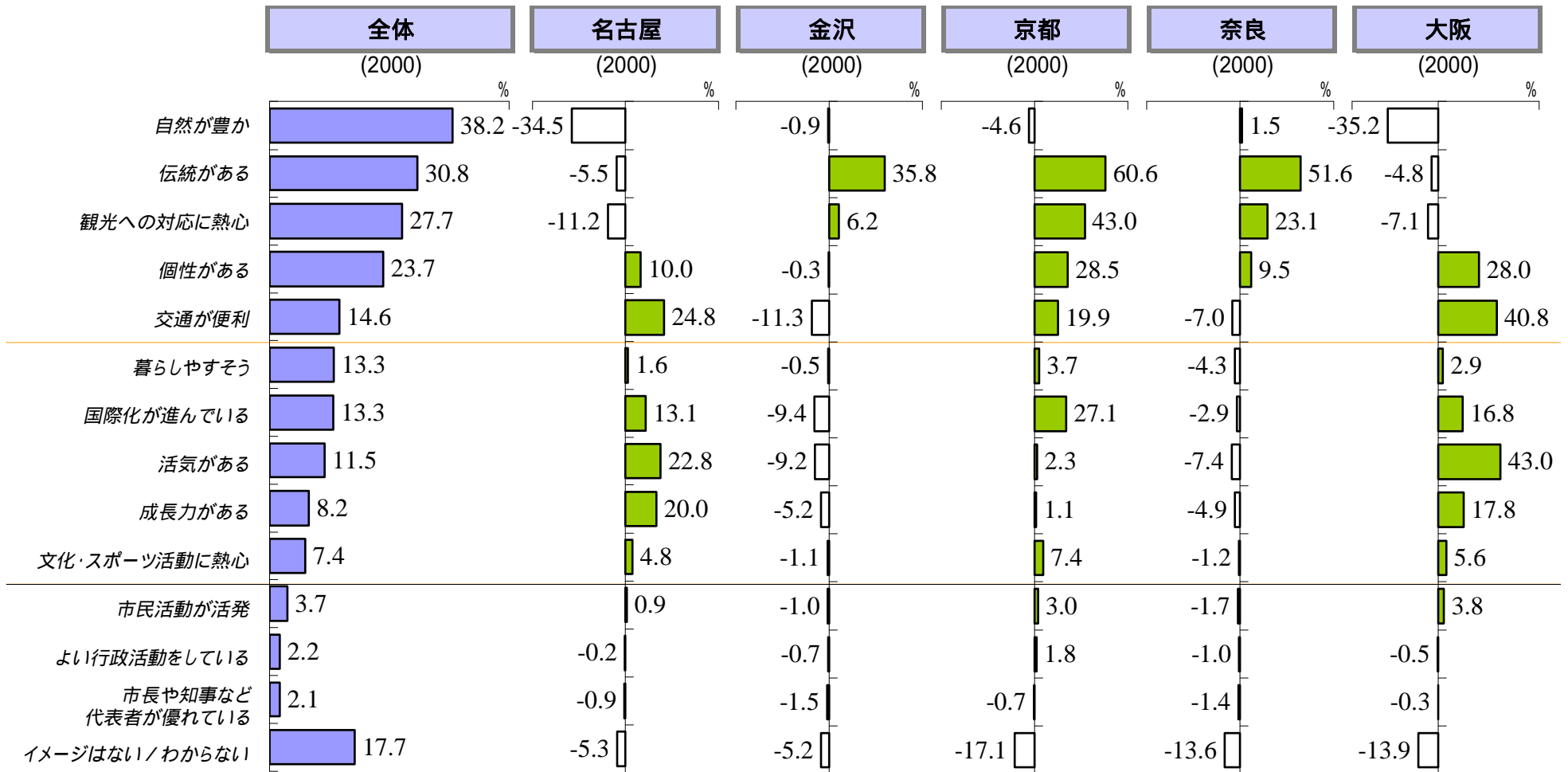
# 都市別評価イメージ



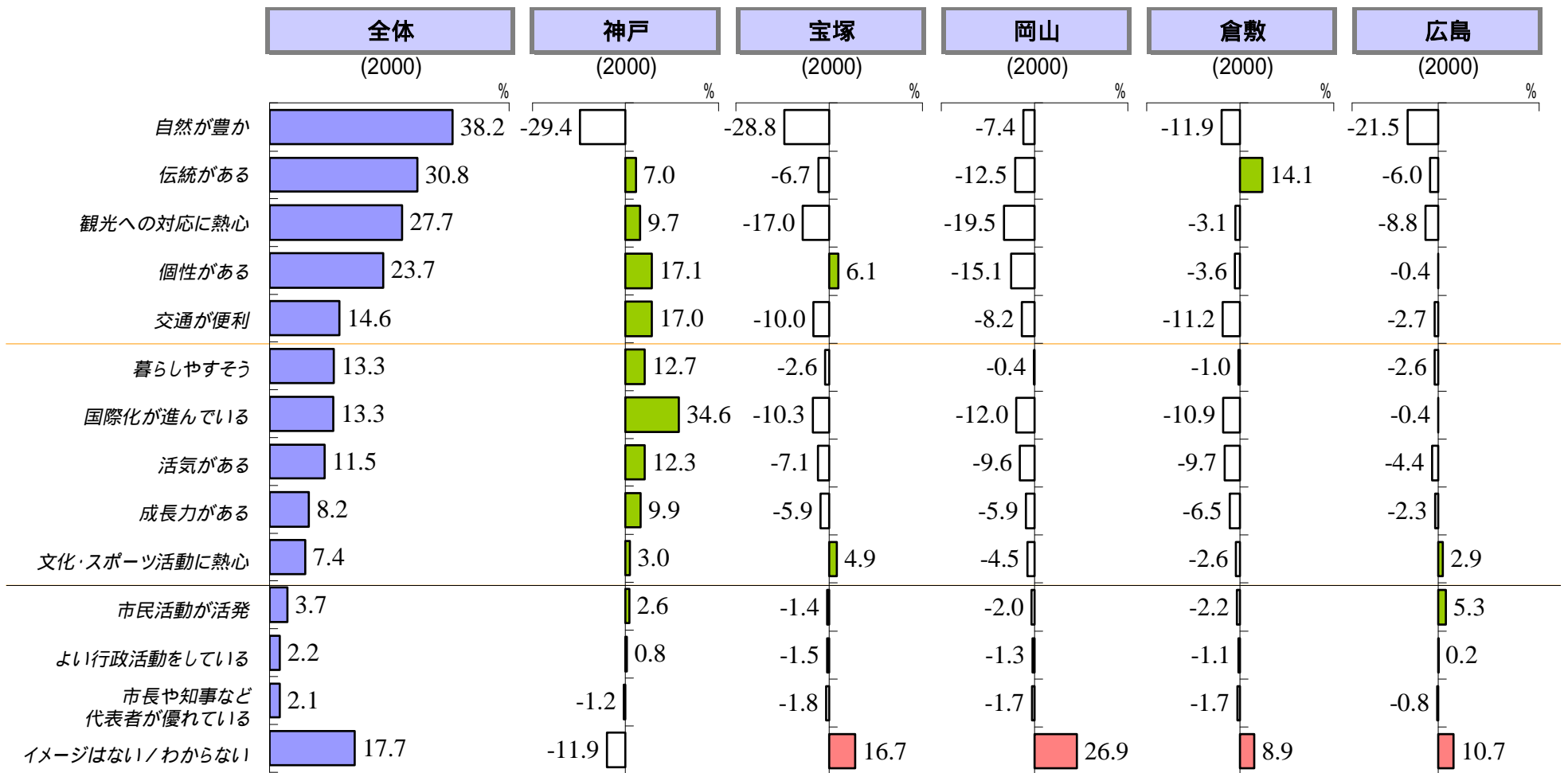
# 都市別評価イメージ



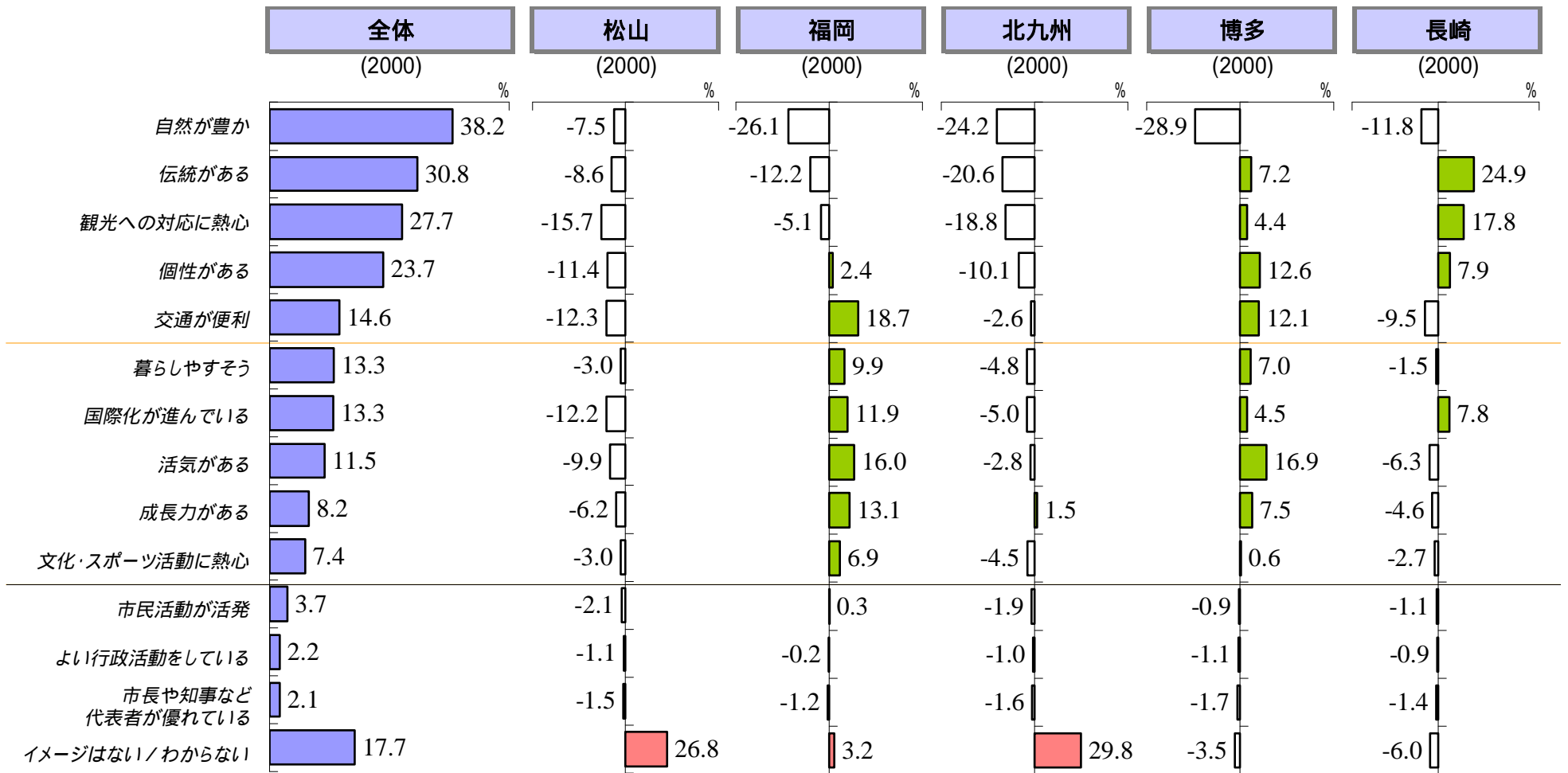
# 都市別評価イメージ



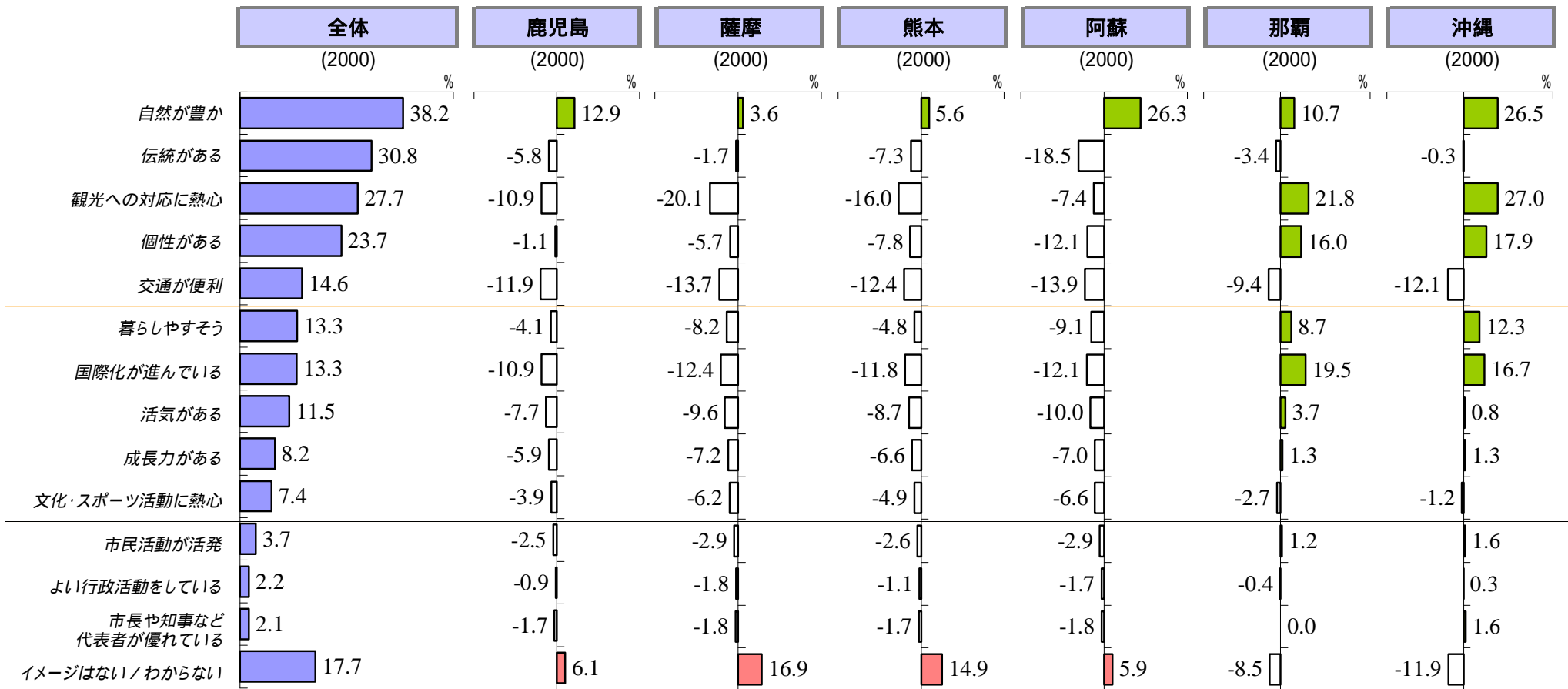
# 都市別評価イメージ



# 都市別評価イメージ



# 都市別評価イメージ



## 5 都市の印象イメージ



## 5 都市の印象イメージ

- あらかじめ選定した41都市に対して、13の印象イメージを都市ごとに聞いている。都市のイメージをある一定の言葉を使って測定することにより、41都市の違いを分析することができる。

### 41都市

- |     |     |     |     |     |     |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 1.  | 札幌  | 16. | 松本  | 31. | 松山  |
| 2.  | 小樽  | 17. | 軽井沢 | 32. | 福岡  |
| 3.  | 富良野 | 18. | 東京  | 33. | 北九州 |
| 4.  | 函館  | 19. | 横浜  | 34. | 博多  |
| 5.  | 北海道 | 20. | 鎌倉  | 35. | 長崎  |
| 6.  | 青森  | 21. | 名古屋 | 36. | 鹿児島 |
| 7.  | 弘前  | 22. | 金沢  | 37. | 薩摩  |
| 8.  | 津軽  | 23. | 京都  | 38. | 熊本  |
| 9.  | 秋田  | 24. | 奈良  | 39. | 阿蘇  |
| 10. | 盛岡  | 25. | 大阪  | 40. | 那覇  |
| 11. | 仙台  | 26. | 神戸  | 41. | 沖縄  |
| 12. | 水戸  | 27. | 宝塚  |     |     |
| 13. | 新潟  | 28. | 岡山  |     |     |
| 14. | 佐渡  | 29. | 倉敷  |     |     |
| 15. | 長野  | 30. | 広島  |     |     |

### 評価イメージ語

ロマンチックな  
さわやかな  
若々しい  
モダンな  
古風な  
ダイナミックな  
エネルギッシュな  
親しみやすい  
開放的な  
はなやかな  
のんびりした  
洗練された  
しゃれた

## 5.1. 都市の印象イメージのまとめ

### ロマンチックな都市

- 札幌、小樽、函館、富良野は北海道としてのロマンティックイメージといえるのではないか。
- 軽井沢、横浜、京都、神戸、長崎もロマンティックイメージが強い。

### しゃれたイメージの都市

- 軽井沢、東京、横浜、神戸はしゃれたイメージの都市

### エネルギッシュ / ダイナミックな都市

- 東京、横浜、大阪、名古屋、福岡、博多に持たれているイメージで大都市のイメージといえる。
- 福岡とともに博多もエネルギッシュイメージがある。

### 古風イメージ

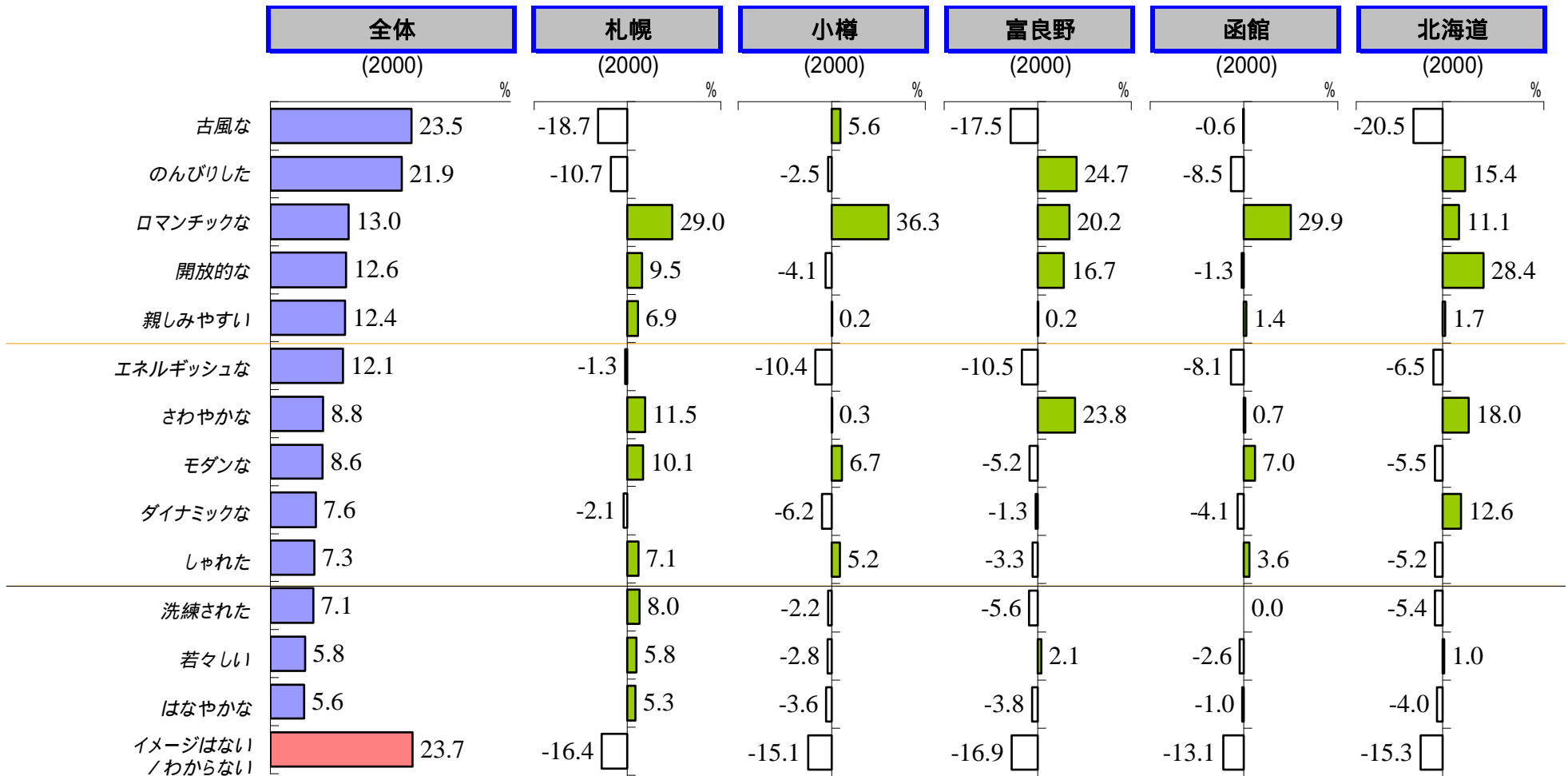
- 鎌倉、金沢、京都、奈良、倉敷、長崎。歴史の中に出てくる都市で、よく知られている都市
- 青森、弘前、津軽、秋田、水戸も古風イメージがある。

### 開放的都市

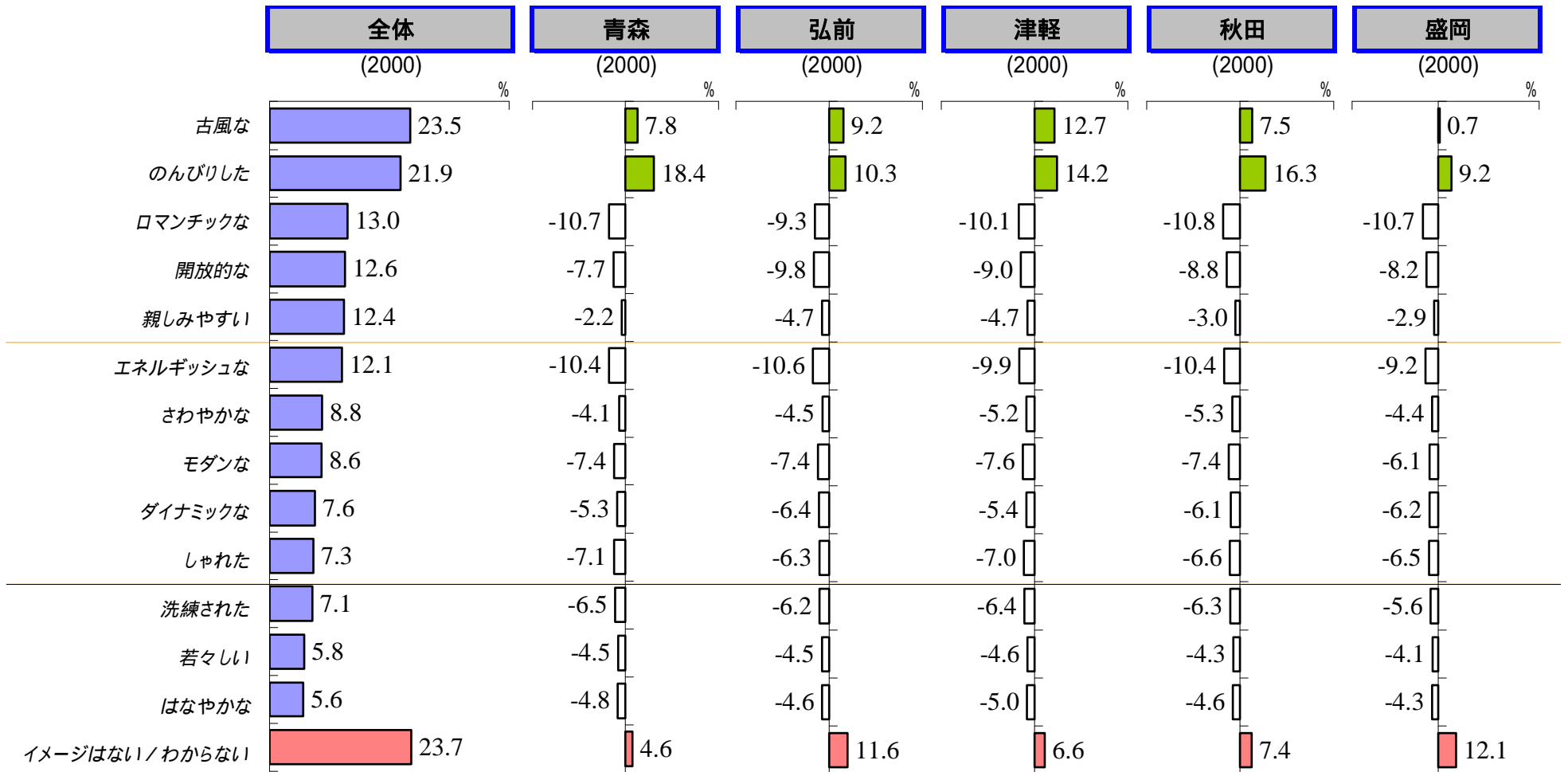
- 北海道、富良野、札幌、沖縄、那覇が高い。首都圏から最も遠い南北の地域に開放イメージがある。

## 5.2. 都市別の印象イメージ

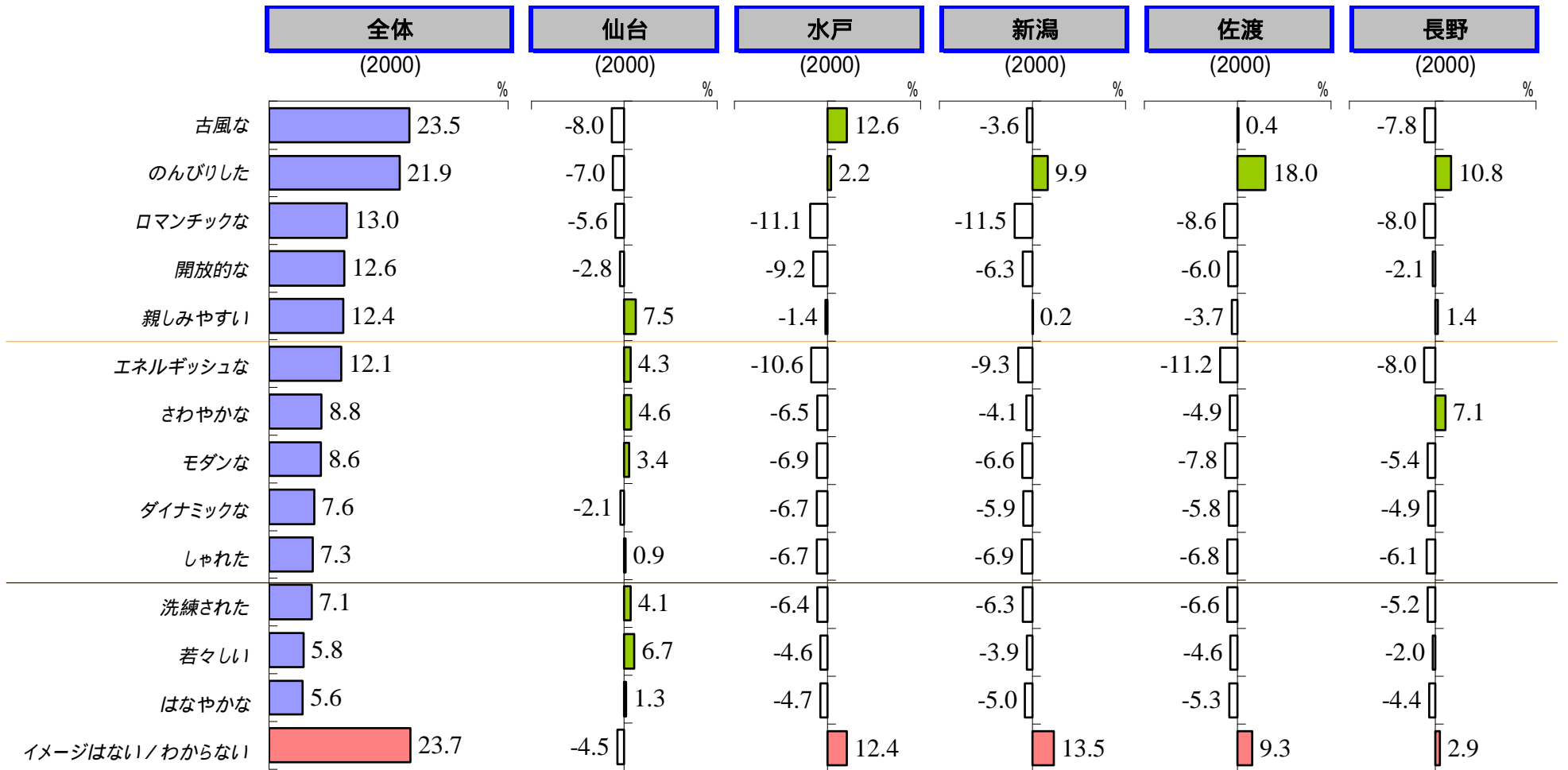
### 都市別印象イメージ



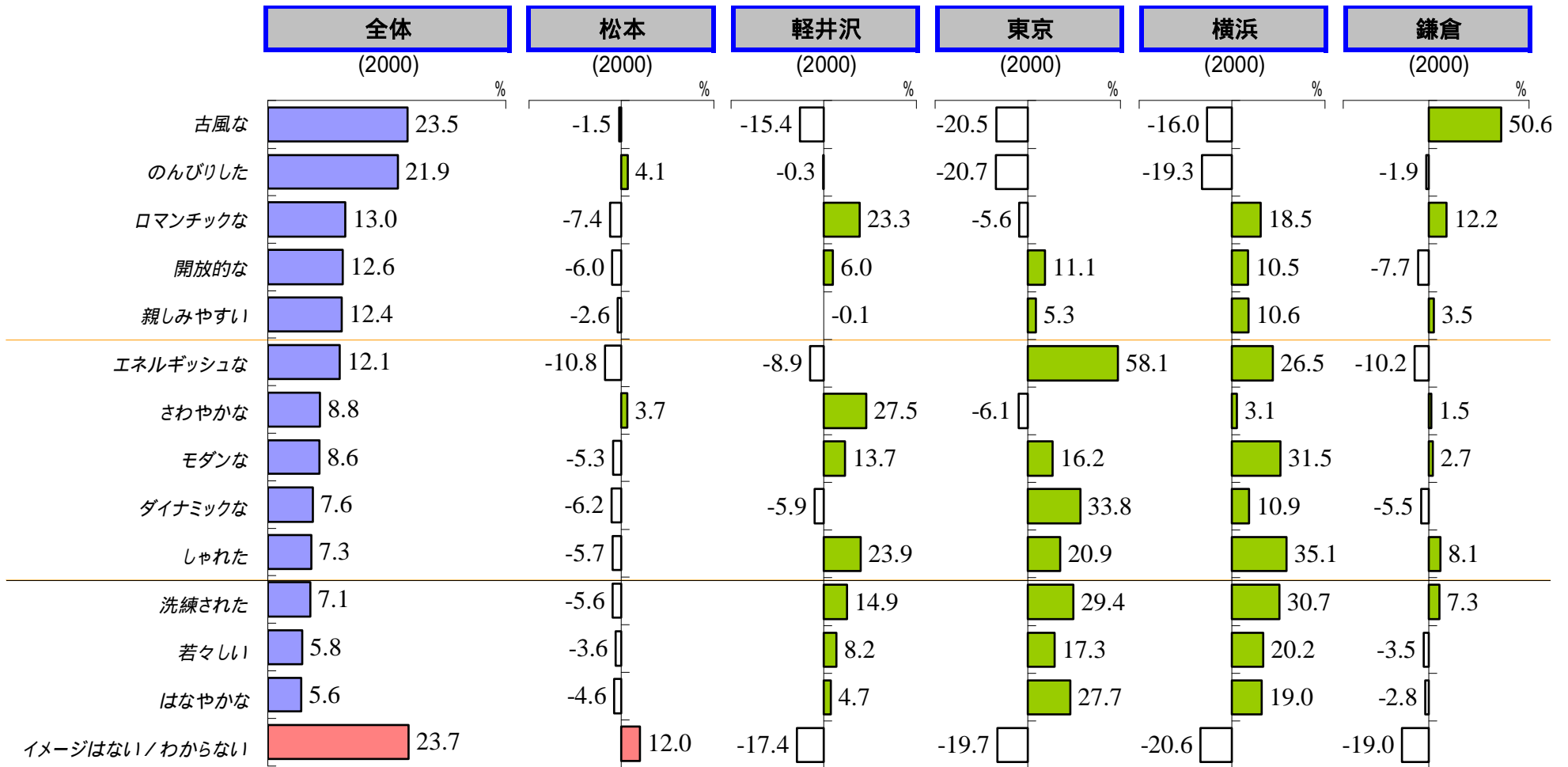
# 都市別印象イメージ



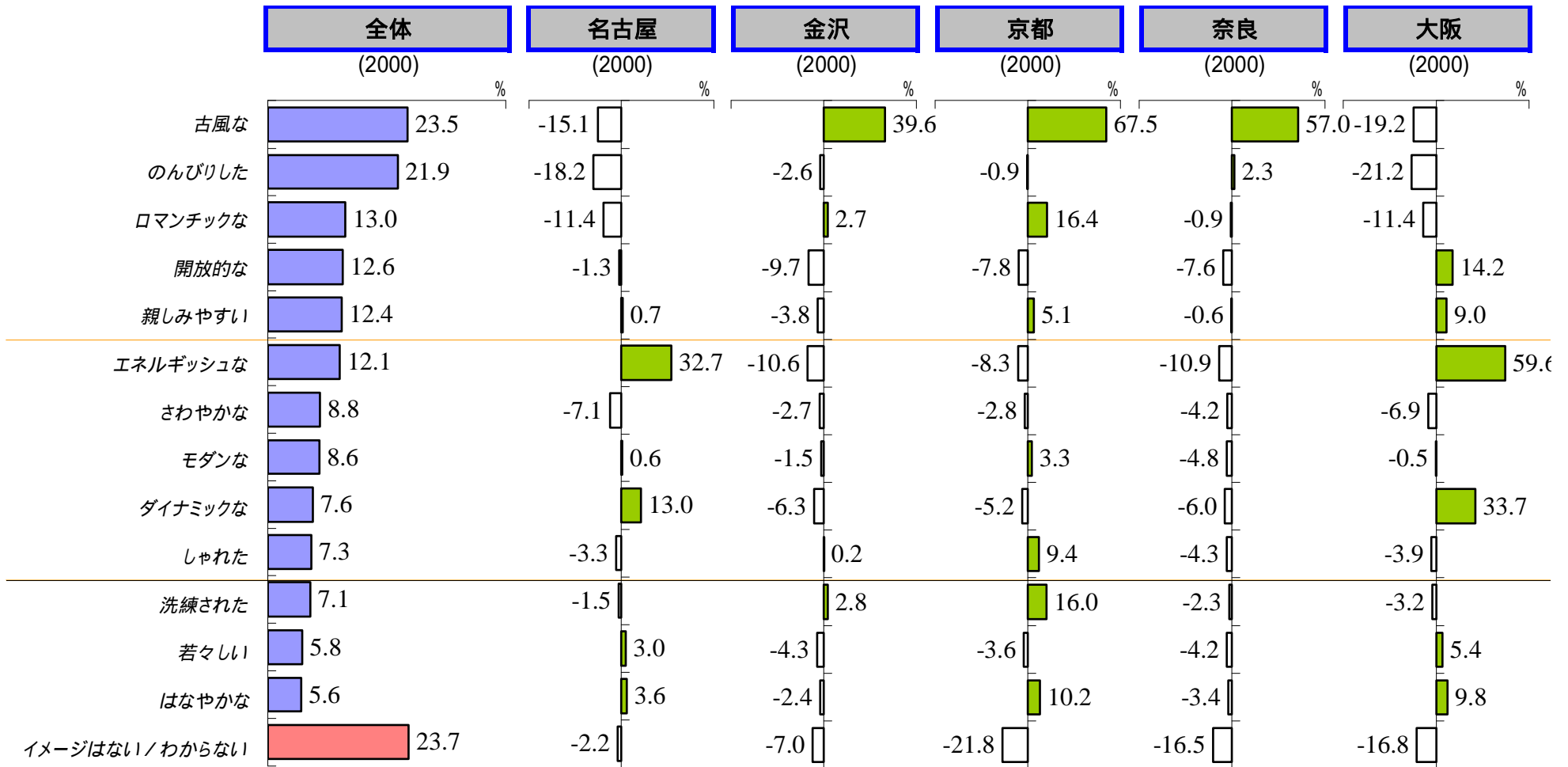
# 都市別印象イメージ



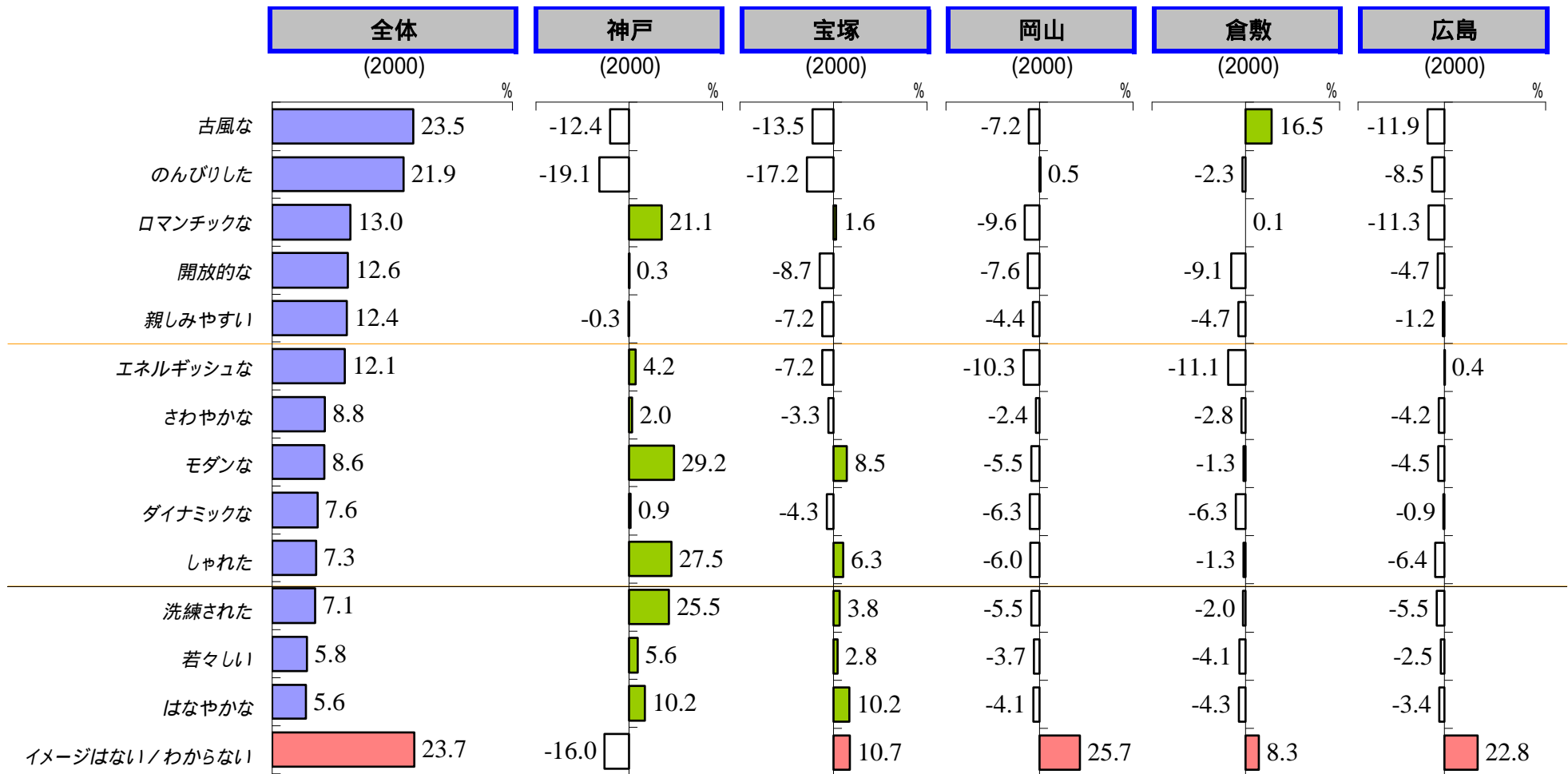
# 都市別印象イメージ



# 都市別印象イメージ

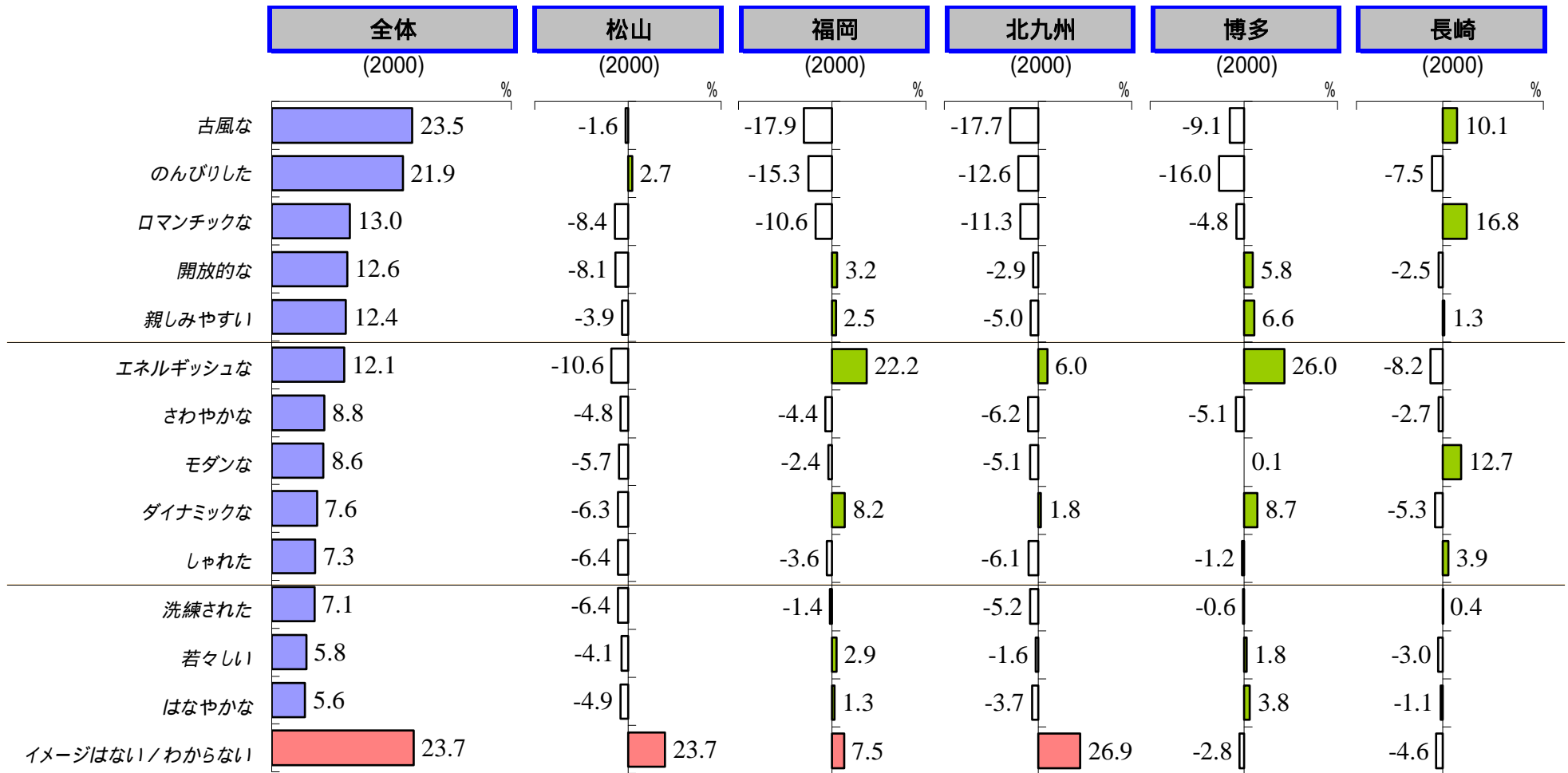


# 都市別印象イメージ





# 都市別印象イメージ



# 都市別印象イメージ

